

保護者-5. 自家用車の所有

あなた（世帯の方を含む）は自家用車を持っていますか。

（あてはまる番号 1 つに○をつけてください）

大阪市の保護者全体では、「持っている」が 67.0%、「持っていない」が 32.1%、「無回答」が 1.0%である。

小学 5 年生の保護者では、「持っている」が 68.5%、「持っていない」が 30.5%、「無回答」が 1.0%である。

中学 2 年生の保護者では、「持っている」が 65.3%、「持っていない」が 33.7%、「無回答」が 0.9%である。

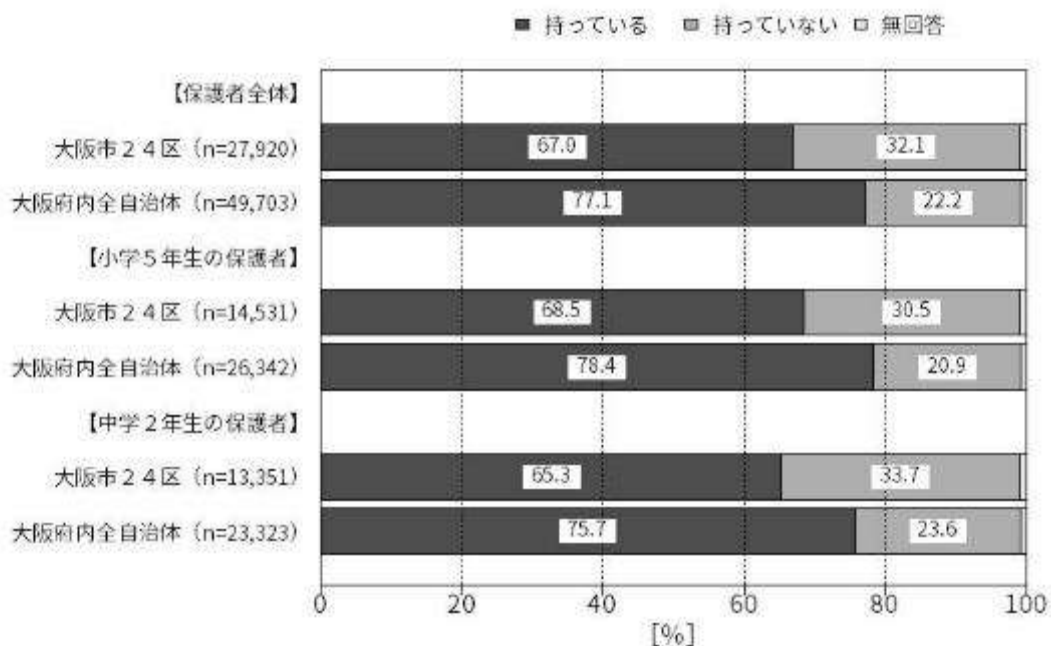


図 83. 自家用車の所有

(3) 教育環境

保護者-8. 母親の最終学歴

母親の学歴

大阪市の保護者全体では、「中学校卒業」が 2.9%、「高等学校中途退学」が 4.0%、「高等学校卒業」が 34.2%、「高専、短大、専門学校等卒業」が 39.3%、「大学卒業」が 13.5%、「大学院修了」が 0.7%、「その他の教育機関卒業」が 0.4%、「答えたくない」が 0.8%、「無回答」が 4.3%である。

小学 5 年生の保護者では、「中学校卒業」が 2.8%、「高等学校中途退学」が 4.1%、「高等学校卒業」が 31.5%、「高専、短大、専門学校等卒業」が 39.8%、「大学卒業」が 15.6%、「大学院修了」が 0.9%、「その他の教育機関卒業」が 0.3%、「答えたくない」が 0.8%、「無回答」が 4.2%である。

中学 2 年生の保護者では、「中学校卒業」が 3.0%、「高等学校中途退学」が 4.0%、「高等学校卒業」が 37.1%、「高専、短大、専門学校等卒業」が 38.7%、「大学卒業」が 11.1%、「大学院修了」が 0.4%、「その他の教育機関卒業」が 0.4%、「答えたくない」が 0.8%、「無回答」が 4.4%である。

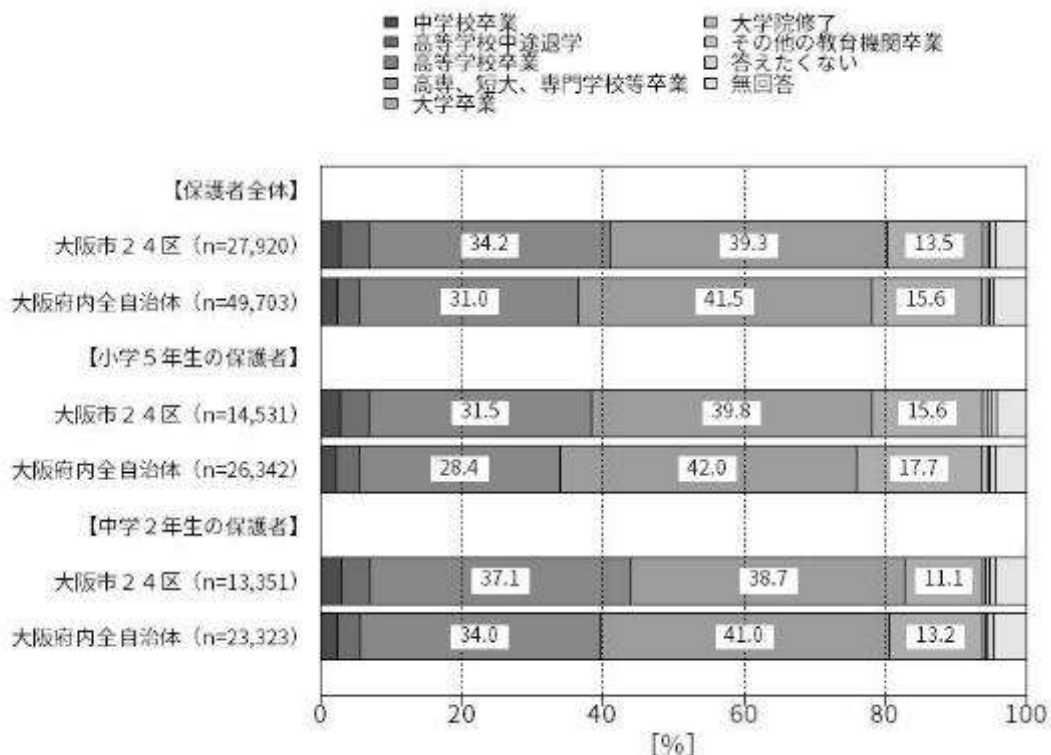


図 84. 母親の最終学歴

保護者-8. 父親の最終学歴

父親の学歴

大阪市の保護者全体では、「中学校卒業」が 3.3%、「高等学校中途退学」が 3.9%、「高等学校卒業」が 30.9%、「高専、短大、専門学校等卒業」が 14.7%、「大学卒業」が 25.8%、「大学院修了」が 2.3%、「その他の教育機関卒業」が 0.3%、「答えたくない」が 1.0%、「無回答」が 17.9%である。

小学 5 年生の保護者では、「中学校卒業」が 3.2%、「高等学校中途退学」が 3.8%、「高等学校卒業」が 29.5%、「高専、短大、専門学校等卒業」が 15.5%、「大学卒業」が 27.4%、「大学院修了」が 2.8%、「その他の教育機関卒業」が 0.3%、「答えたくない」が 0.9%、「無回答」が 16.6%である。

中学 2 年生の保護者では、「中学校卒業」が 3.3%、「高等学校中途退学」が 4.0%、「高等学校卒業」が 32.6%、「高専、短大、専門学校等卒業」が 13.8%、「大学卒業」が 24.0%、「大学院修了」が 1.7%、「その他の教育機関卒業」が 0.2%、「答えたくない」が 1.1%、「無回答」が 19.3%である。

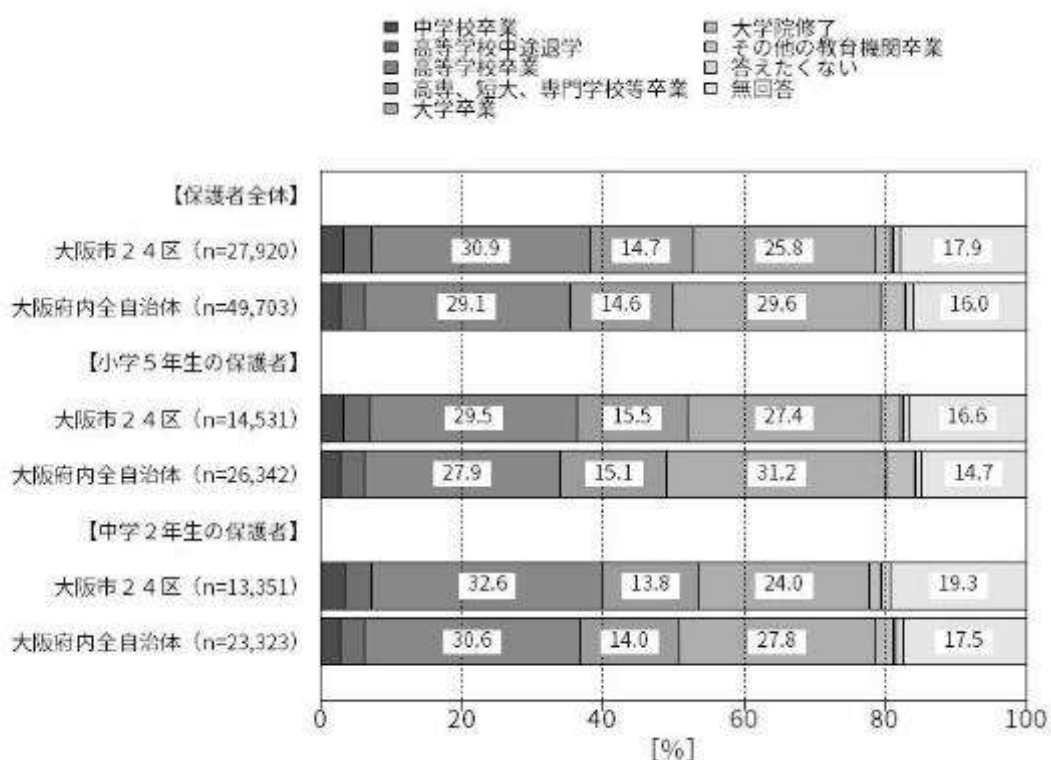


図 85. 父親の最終学歴

子ども-14. 授業以外の勉強時間

あなたは、学校のある日、授業時間以外に1日あたりどれくらいの時間、勉強をしますか。
(塾などの時間も含まれます。)(あてはまる番号1つに○をつけてください)

大阪市の全体では、「まったくしない」が10.1%、「30分より少ない」が15.8%、「30分以上、1時間より少ない」が22.6%、「1時間以上、2時間より少ない」が25.4%、「2時間以上、3時間より少ない」が11.9%、「3時間以上」が6.4%、「わからない」が6.8%、「無回答」が1.0%である。

小学5年生では、「まったくしない」が6.8%、「30分より少ない」が15.4%、「30分以上、1時間より少ない」が27.6%、「1時間以上、2時間より少ない」が26.4%、「2時間以上、3時間より少ない」が9.3%、「3時間以上」が7.3%、「わからない」が5.9%、「無回答」が1.2%である。

中学2年生では、「まったくしない」が13.6%、「30分より少ない」が16.2%、「30分以上、1時間より少ない」が17.1%、「1時間以上、2時間より少ない」が24.4%、「2時間以上、3時間より少ない」が14.7%、「3時間以上」が5.5%、「わからない」が7.7%、「無回答」が0.7%である。

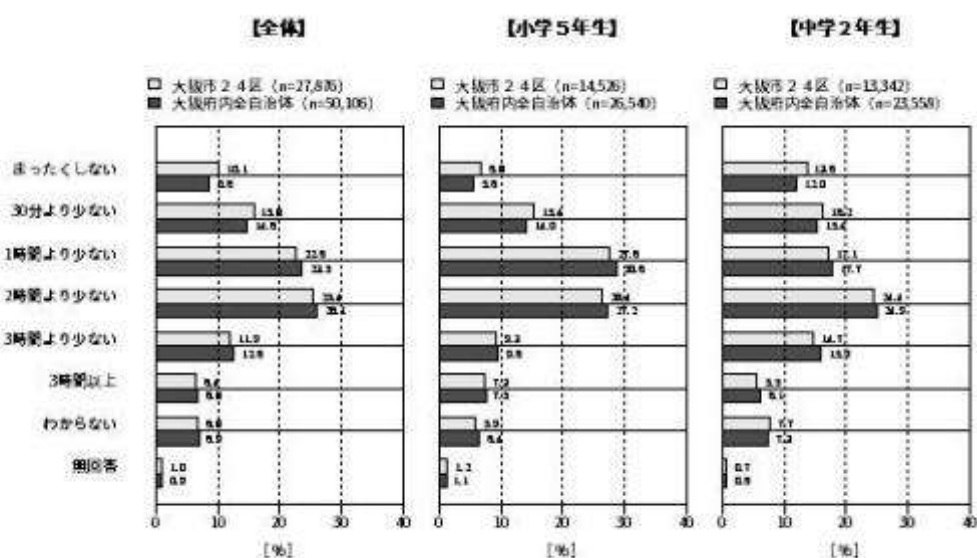


図 86. 授業以外の勉強時間

子ども-18. 学校の勉強で気持ちに近いもの

学校の勉強について、一番あなたの気持ちに近いものはどれですか。

(あてはまる番号 1 つに○をつけてください)

大阪市の全体では、「よくわかる」が 23.3%、「だいたいわかる」が 56.7%、「あまりわからない」が 12.8%、「ほとんどわからない」が 3.1%、「わからない」が 2.7%、「無回答」が 1.4%となり、「よくわかる」+「だいたいわかる」=『わかる』が 80.0%、「あまりわからない」+「ほとんどわからない」+「わからない」=『わからない』が 15.9%となっている。

小学5年生では、「よくわかる」が 32.7%、「だいたいわかる」が 55.5%、「あまりわからない」が 7.6%、「ほとんどわからない」が 1.5%、「わからない」が 1.2%、「無回答」が 1.6%となり、『わかる』が 88.2%、『わからない』が 9.1%となっている。

中学2年生では、「よくわかる」が 13.1%、「だいたいわかる」が 58.1%、「あまりわからない」が 18.5%、「ほとんどわからない」が 4.8%、「わからない」が 4.3%、「無回答」が 1.1%となり、『わかる』が 71.2%、『わからない』が 23.3%となっている。

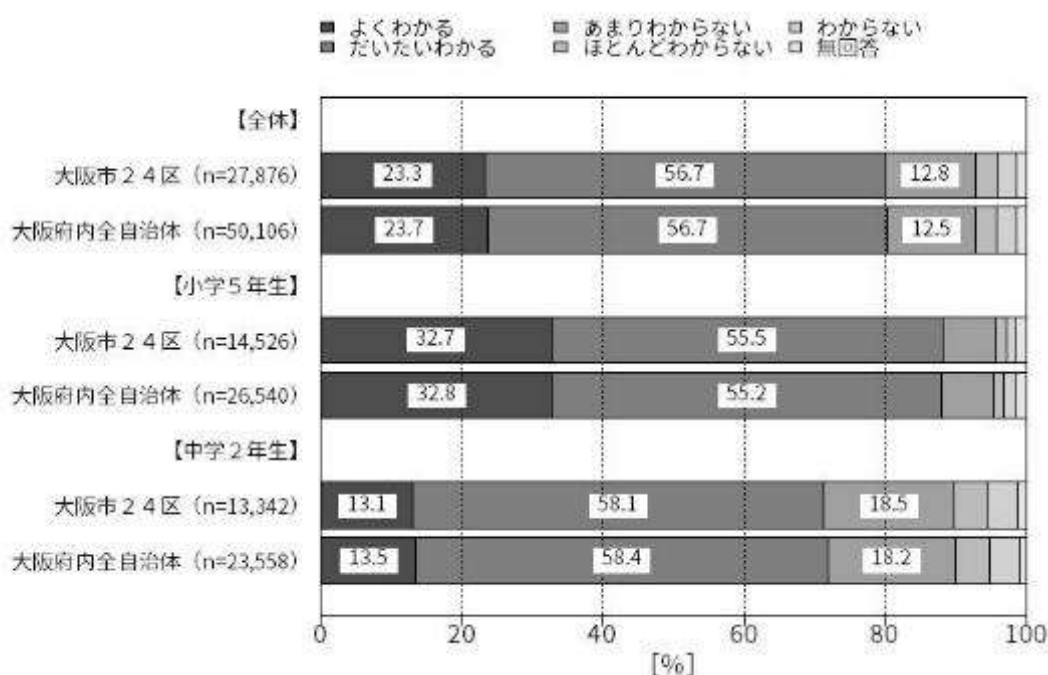


図 87. 学校の勉強で気持ちに近いもの

子ども-19. 授業以外の読書時間

あなたは、学校の授業時間以外に、1日あたりどれくらいの時間、読書をしますか。(教科書や参考書、マンガや雑誌をのぞきます。)(あてはまる番号1つに○をつけてください)

大阪市の全体では、「まったくしない」が33.7%、「30分より少ない」が32.5%、「30分以上、1時間より少ない」が15.6%、「1時間以上、2時間より少ない」が6.2%、「2時間以上、3時間より少ない」が2.0%、「3時間以上」が1.6%、「わからない」が7.4%、「無回答」が1.0%である。

小学5年生では、「まったくしない」が25.3%、「30分より少ない」が37.3%、「30分以上、1時間より少ない」が19.1%、「1時間以上、2時間より少ない」が7.1%、「2時間以上、3時間より少ない」が2.2%、「3時間以上」が1.7%、「わからない」が6.0%、「無回答」が1.2%である。

中学2年生では、「まったくしない」が43.0%、「30分より少ない」が27.3%、「30分以上、1時間より少ない」が11.7%、「1時間以上、2時間より少ない」が5.2%、「2時間以上、3時間より少ない」が1.8%、「3時間以上」が1.4%、「わからない」が8.9%、「無回答」が0.8%である。

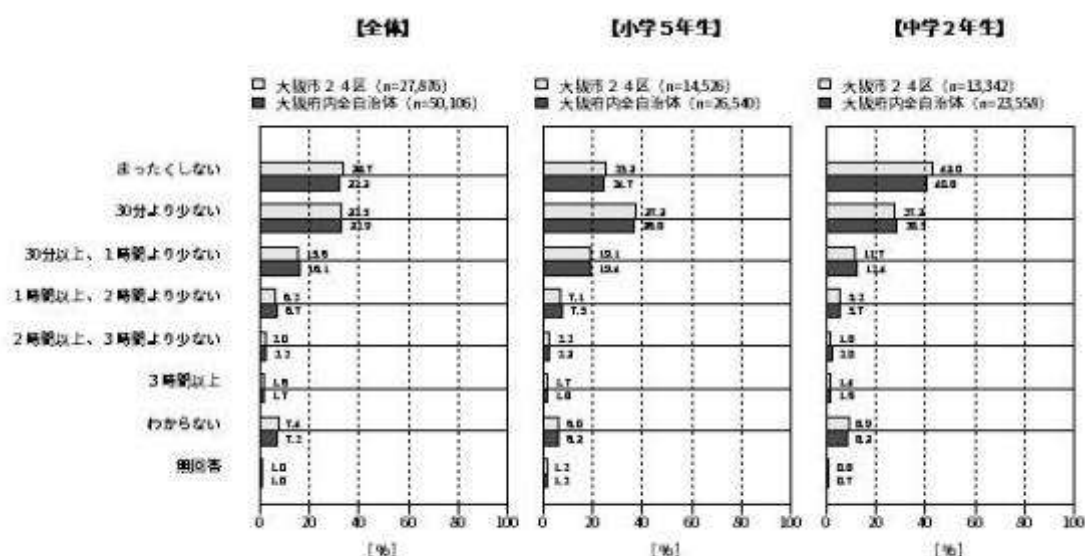


図 88. 授業以外の読書時間

子ども-15. 学習塾等に通っているか ※大阪市のみの質問項目

放課後に学習塾や家庭教師、文化・スポーツ教室等に通っていますか。(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

大阪市の全体では、「学習塾・進学塾」が 42.7%、「スポーツ」が 32.3%、「学習塾等、習い事はしていない」が 21.2%、「絵画・音楽・習字などの習い事」が 16.8%、「英会話・そろばんなどの習い事」が 15.9%の順に高くなっている。

小学5年生では、「スポーツ」が 48.2%、「学習塾・進学塾」が 30.4%、「英会話・そろばんなどの習い事」が 24.2%、「絵画・音楽・習字などの習い事」が 22.8%、「学習塾等、習い事はしていない」が 16.8%の順に高くなっている。

中学2年生では、「学習塾・進学塾」が 56.2%、「学習塾等、習い事はしていない」が 26.0%、「スポーツ」が 15.0%、「絵画・音楽・習字などの習い事」が 10.2%、「英会話・そろばんなどの習い事」が 6.9%の順に高くなっている。

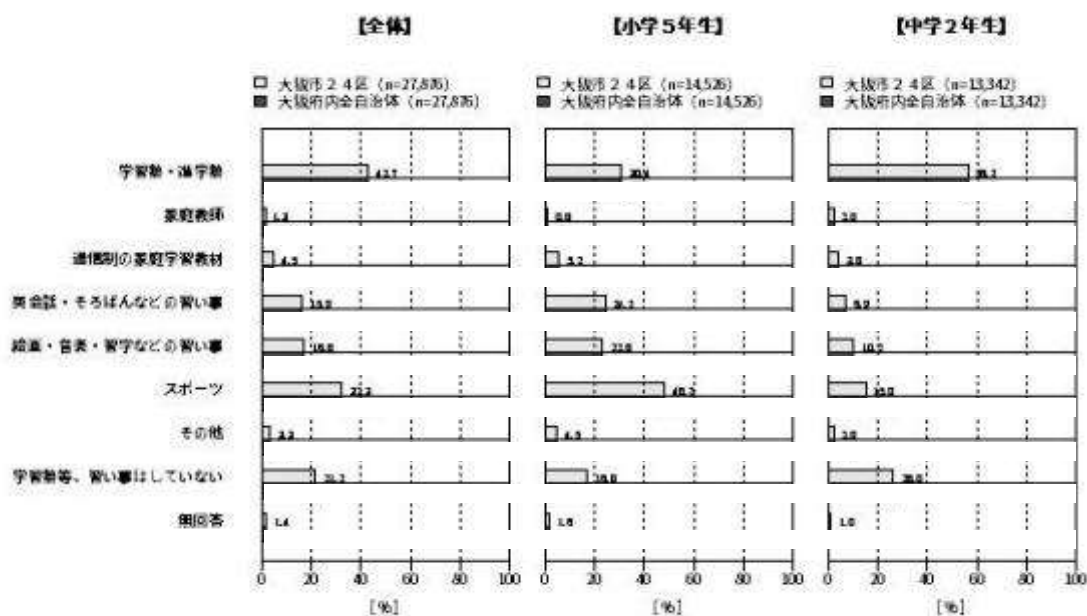


図 89. 学習塾等に通っているか

保護者-18. 塾代助成カードの所持状況 ※大阪市のみの質問項目

中学生の保護者の方のみご回答ください。「塾代助成カード」を持っていますか。

(あてはまる番号1つに○をつけてください)

大阪市の保護者全体（中学2年生のみ）では、「持っている」が26.6%、「持っているが、利用していない」が11.5%、「持っていない」が60.4%、「無回答」が1.5%である。

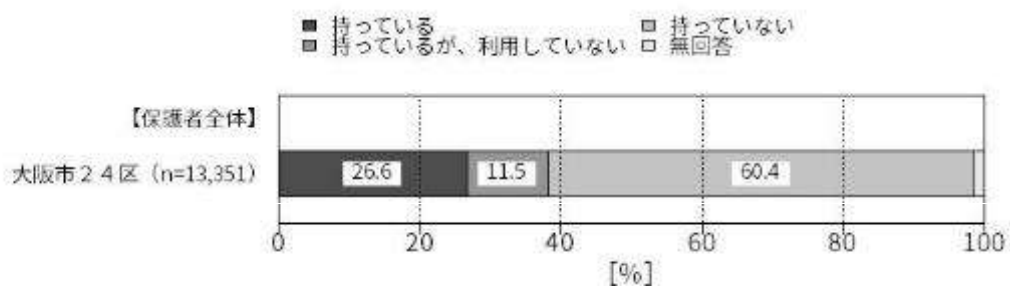


図 90. 塾代助成カードの所持状況

子ども-27. 希望する進学先

あなたは、将来どの学校まで行きたいと思いますか

(あてはまる番号 1 つに○をつけてください)

大阪市の全体では、「中学校」が 1.0%、「高校」が 16.1%、「大学・短期大学」が 38.0%、「大学院」が 4.7%、「留学」が 4.3%、「専門学校」が 16.0%、「考えたことがない」が 10.1%、「わからない」が 7.8%、「無回答」が 1.9%である。

小学 5 年生では、「中学校」が 1.6%、「高校」が 15.0%、「大学・短期大学」が 35.4%、「大学院」が 5.1%、「留学」が 4.2%、「専門学校」が 17.7%、「考えたことがない」が 12.2%、「わからない」が 6.7%、「無回答」が 2.0%である。

中学 2 年生では、「中学校」が 0.4%、「高校」が 17.3%、「大学・短期大学」が 40.9%、「大学院」が 4.3%、「留学」が 4.4%、「専門学校」が 14.3%、「考えたことがない」が 7.7%、「わからない」が 9.0%、「無回答」が 1.8%である。

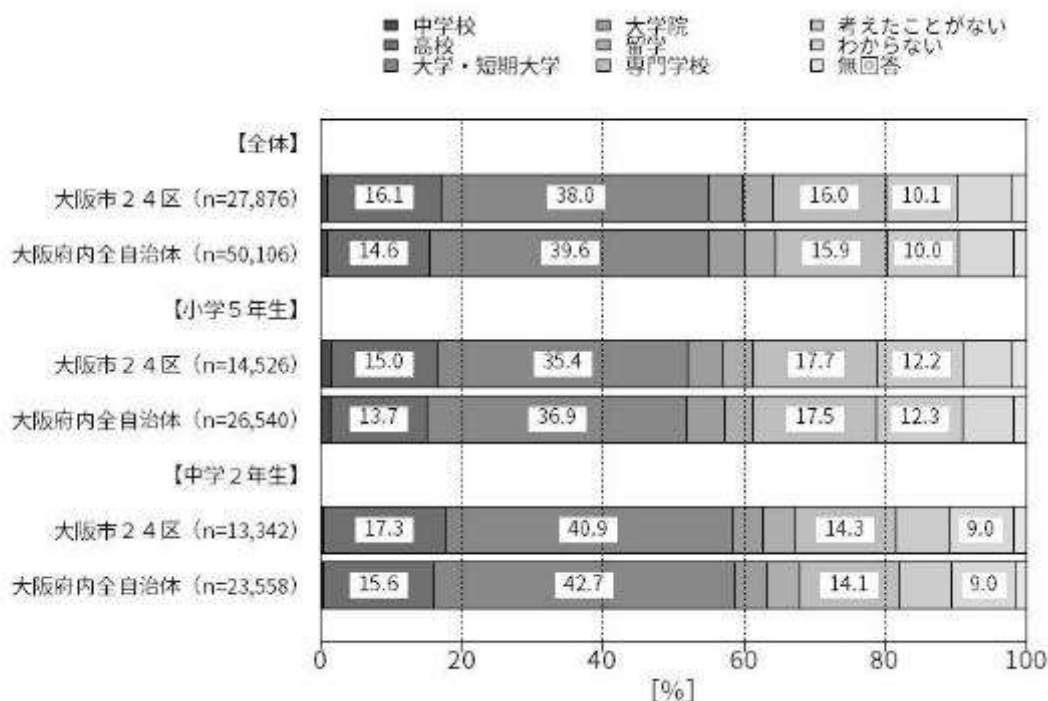


図 91. 希望する進学先

(4) 社会環境

保護者-23-1. 心配ごとや悩みごとを親身になって聞いてくれる人

① 心配ごとや悩みごとを親身になって聞いてくれる人

(あてはまる番号1つに○をつけてください)

大阪市の保護者全体では、「いる」が87.2%、「いない」が6.4%、「わからない」が5.2%、「無回答」が1.1%である。

小学5年生の保護者では、「いる」が88.2%、「いない」が5.9%、「わからない」が4.9%、「無回答」が1.0%である。

中学2年生の保護者では、「いる」が86.2%、「いない」が7.0%、「わからない」が5.5%、「無回答」が1.3%である。

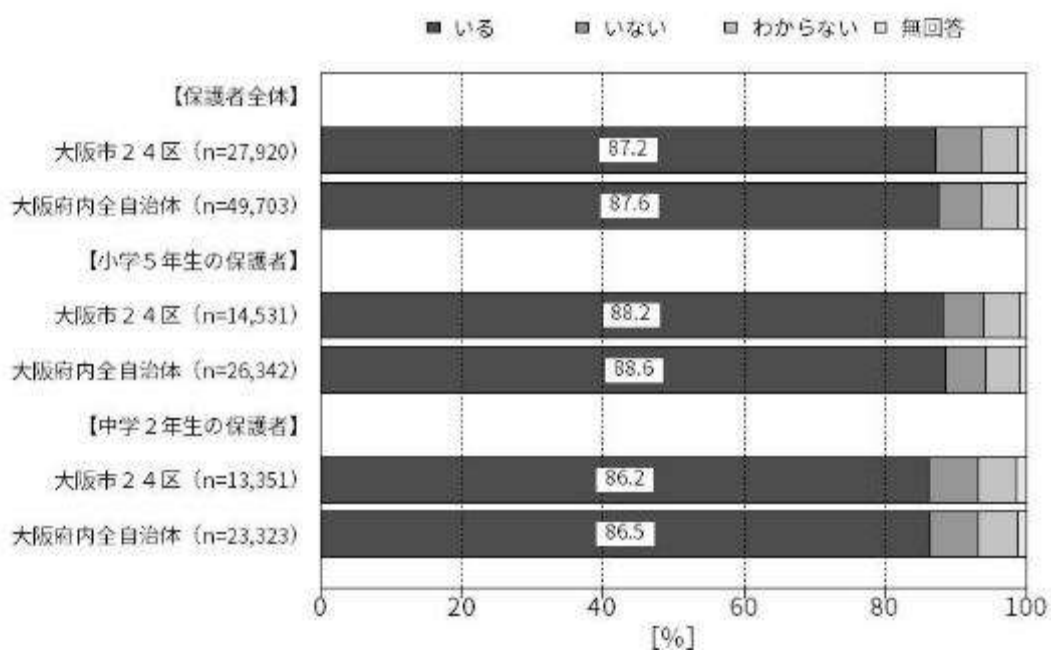


図 92. 心配ごとや悩みごとを親身になって聞いてくれる人

保護者-23-2. あなたの気持ちを察して思いやってくれる人

② あなたの気持ちを察して思いやってくれる人

(あてはまる番号1つに○をつけてください)

大阪市の保護者全体では、「いる」が80.4%、「いない」が8.5%、「わからない」が9.8%、「無回答」が1.2%である。

小学5年生の保護者では、「いる」が81.6%、「いない」が7.8%、「わからない」が9.5%、「無回答」が1.1%である。

中学2年生の保護者では、「いる」が79.2%、「いない」が9.3%、「わからない」が10.2%、「無回答」が1.4%である。

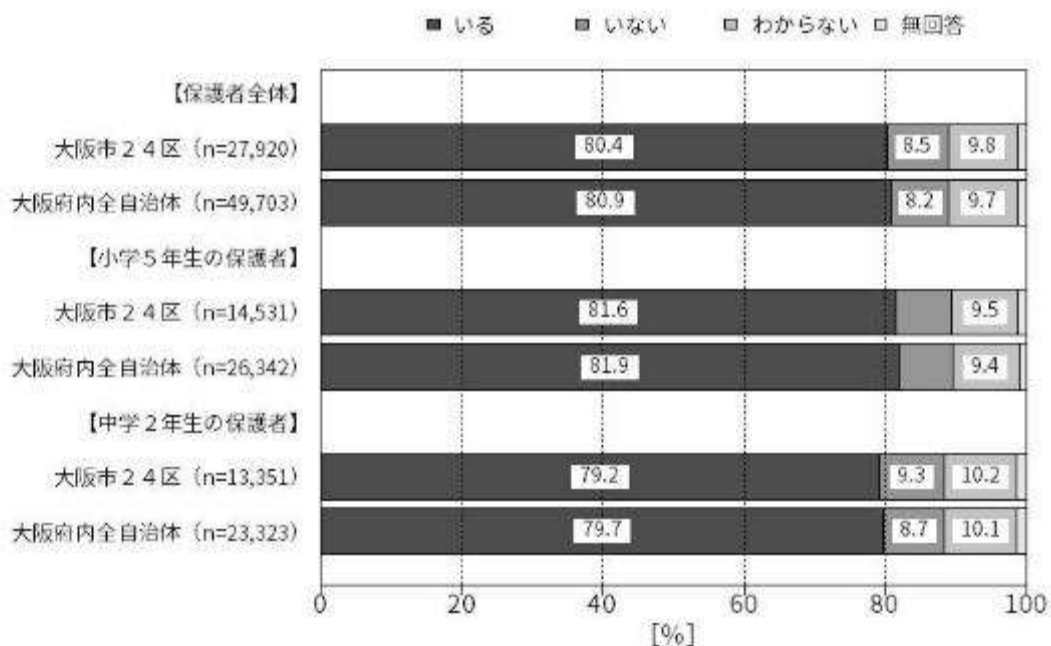


図 93. あなたの気持ちを察して思いやってくれる人

保護者-23-3. 趣味や興味のあることを一緒に話して、気分転換させてくれる人

③ 趣味や興味のあることを一緒に話して、気分転換させてくれる人

(あてはまる番号1つに○をつけてください)

大阪市の保護者全体では、「いる」が81.4%、「いない」が10.3%、「わからない」が7.0%、「無回答」が1.3%である。

小学5年生の保護者では、「いる」が82.6%、「いない」が9.6%、「わからない」が6.7%、「無回答」が1.2%である。

中学2年生の保護者では、「いる」が80.0%、「いない」が11.1%、「わからない」が7.4%、「無回答」が1.5%である。

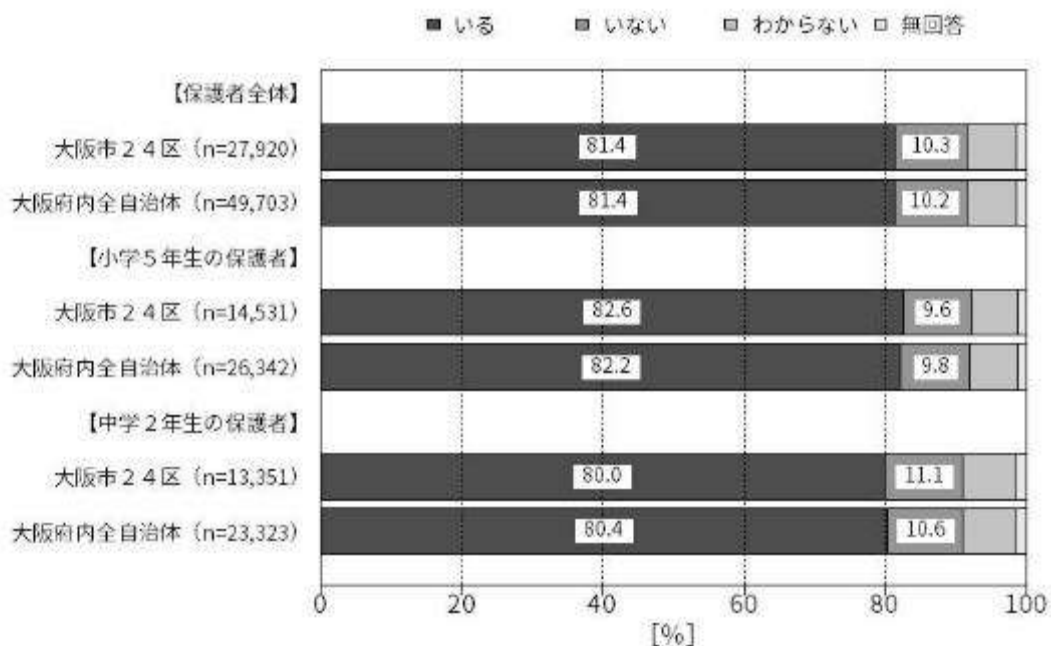


図 94. 趣味や興味のあることを一緒に話して、気分転換させてくれる人

保護者-23-4. 子どもとの関わりについて、適切な助言をしてくれる人

④ 子どもとの関わりについて、適切な助言をしてくれる人

(あてはまる番号1つに○をつけてください)

大阪市の保護者全体では、「いる」が78.9%、「いない」が8.9%、「わからない」が10.9%、「無回答」が1.3%である。

小学5年生の保護者では、「いる」が80.8%、「いない」が8.0%、「わからない」が10.0%、「無回答」が1.2%である。

中学2年生の保護者では、「いる」が76.9%、「いない」が9.9%、「わからない」が11.7%、「無回答」が1.4%である。

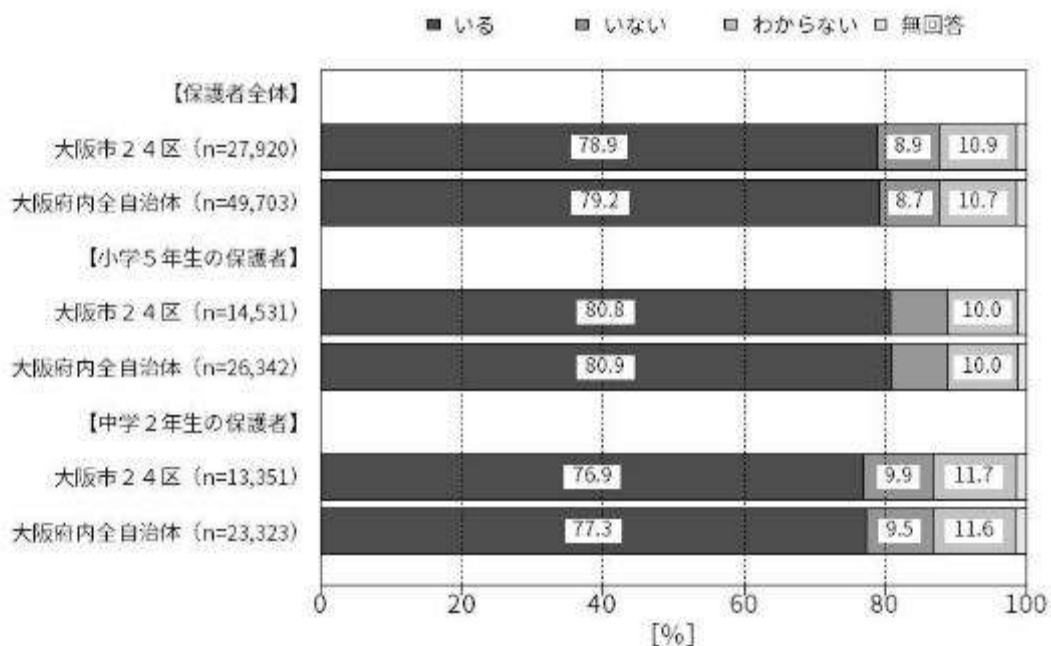


図 95. 子どもとの関わりについて、適切な助言をしてくれる人

保護者-23-5. 子どもの学びや遊びをゆたかにする情報を教えてくれる人（運動や文化活動）
 ⑤ 子どもの学びや遊びをゆたかにする情報を教えてくれる人（運動や文化活動）
 （あてはまる番号1つに○をつけてください）

大阪市の保護者全体では、「いる」が68.2%、「いない」が14.4%、「わからない」が16.0%、「無回答」が1.4%である。

小学5年生の保護者では、「いる」が71.6%、「いない」が12.5%、「わからない」が14.6%、「無回答」が1.2%である。

中学2年生の保護者では、「いる」が64.5%、「いない」が16.4%、「わからない」が17.4%、「無回答」が1.6%である。

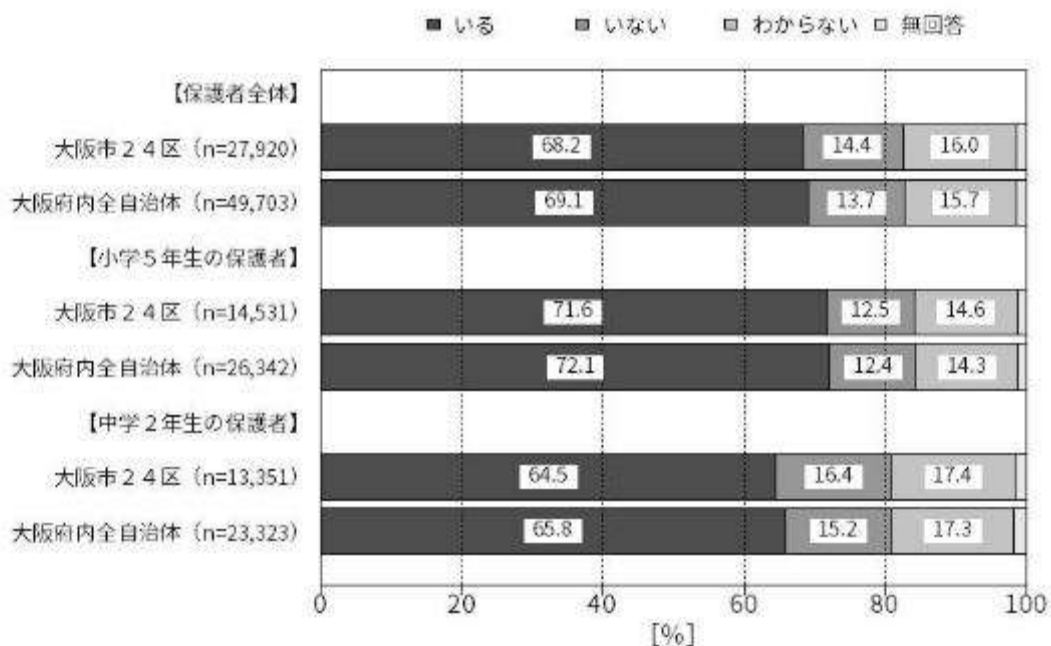


図 96. 子どもの学びや遊びをゆたかにする情報を教えてくれる人（運動や文化活動）

保護者-23-6. 子どもの体調が悪いとき、医療機関に連れて行ってくれる人

⑥ 子どもの体調が悪いとき、医療機関に連れて行ってくれる人

(あてはまる番号1つに○をつけてください)

大阪市の保護者全体では、「いる」が69.5%、「いない」が24.5%、「わからない」が4.8%、「無回答」が1.2%である。

小学5年生の保護者では、「いる」が70.8%、「いない」が23.6%、「わからない」が4.5%、「無回答」が1.0%である。

中学2年生の保護者では、「いる」が68.1%、「いない」が25.4%、「わからない」が5.1%、「無回答」が1.4%である。

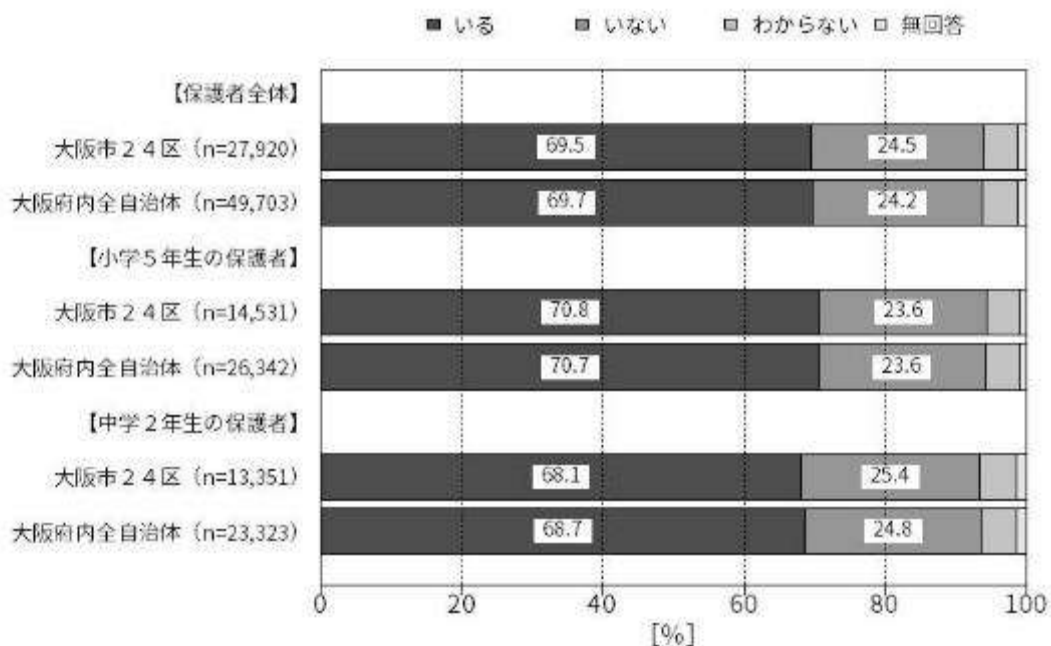


図 97. 子どもの体調が悪いとき、医療機関に連れて行ってくれる人

保護者-23-7. 留守を頼める人

⑦ 留守を頼める人 （あてはまる番号1つに○をつけてください）

大阪市の保護者全体では、「いる」が65.5%、「いない」が28.1%、「わからない」が5.1%、「無回答」が1.3%である。

小学5年生の保護者では、「いる」が67.5%、「いない」が26.6%、「わからない」が4.8%、「無回答」が1.1%である。

中学2年生の保護者では、「いる」が63.5%、「いない」が29.6%、「わからない」が5.5%、「無回答」が1.4%である。

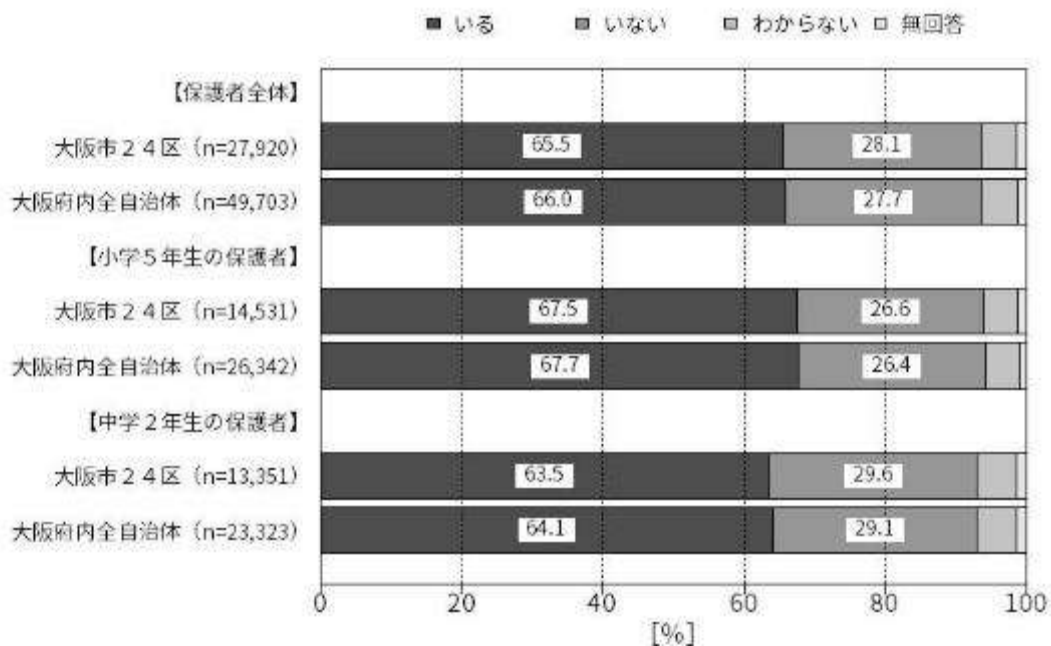


図 98. 留守を頼める人

保護者-24. 困ったときの相談先

あなたが本当に困ったときや悩みがあるとき、相談相手や相談先はどこですか。

(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

大阪市の保護者全体では、「配偶者・パートナー」が66.1%、「自分の親」が63.9%、「近隣に住む知人や友人」が42.2%、「きょうだい・その他の親戚」が35.5%、「近隣に住んでいない知人や友人」が20.3%の順に高くなっている。

小学5年生の保護者では、「配偶者・パートナー」が69.2%、「自分の親」が66.6%、「近隣に住む知人や友人」が44.4%、「きょうだい・その他の親戚」が36.7%、「近隣に住んでいない知人や友人」が21.6%の順に高くなっている。

中学2年生の保護者では、「配偶者・パートナー」が62.8%、「自分の親」が61.0%、「近隣に住む知人や友人」が39.8%、「きょうだい・その他の親戚」が34.2%、「近隣に住んでいない知人や友人」が18.9%の順に高くなっている。

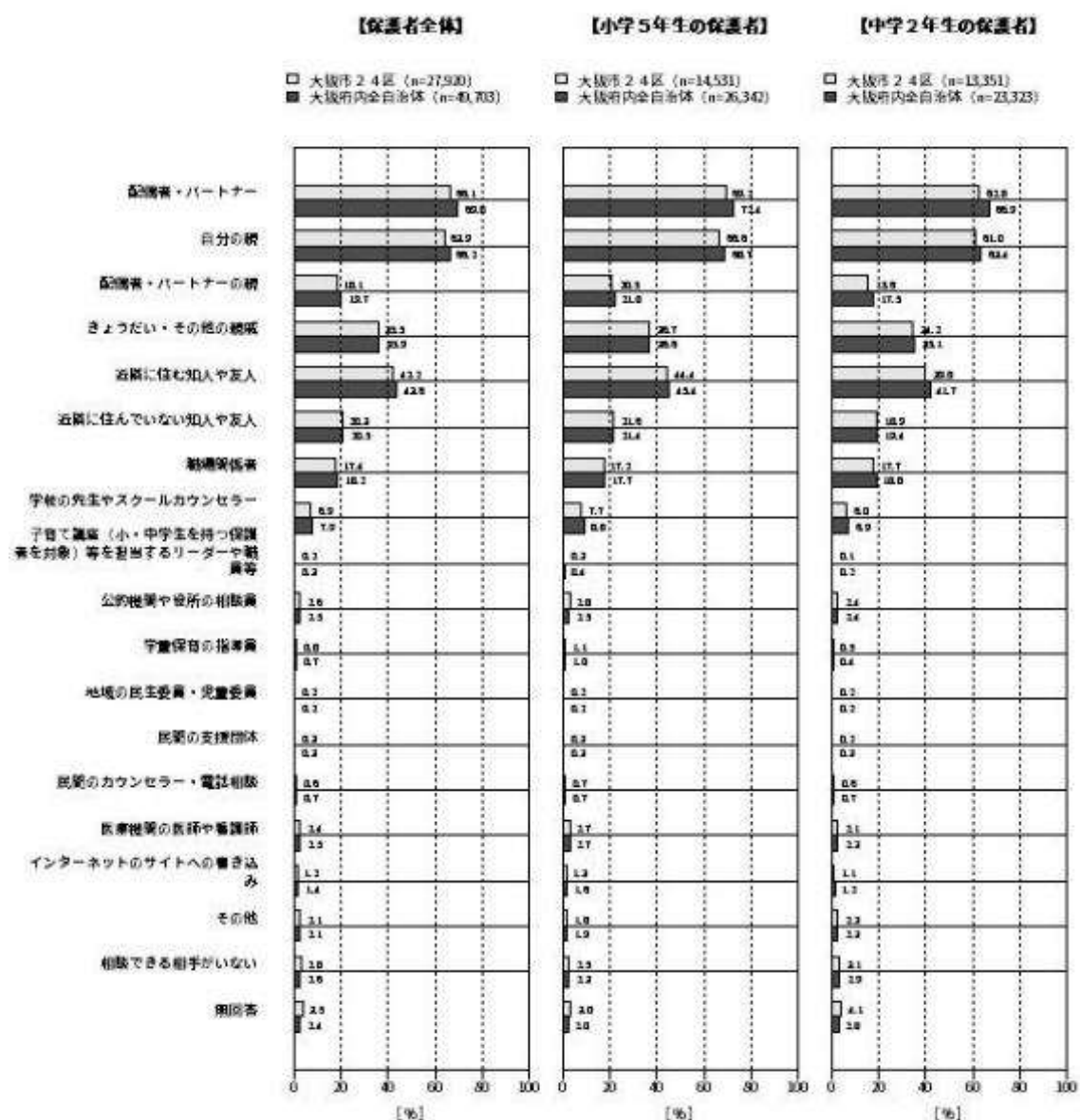


図 99. 困ったときの相談先

子ども-22. 嫌なことや悩んでいるときの相談相手

あなたは、いやなことや悩んでいることがあるとき、だれかに相談しますか。（だれに話しますか。）（あてはまる番号すべてに○をつけてください。）

大阪市の全体では、「親」が 57.7%、「学校のともだち」が 43.0%、「きょうだい」が 13.9%、「担任の先生や他のクラスの先生」が 12.5%、「だれにも相談したくない」が 11.8%の順に高くなっている。

小学5年生では、「親」が 65.0%、「学校のともだち」が 37.2%、「きょうだい」が 15.0%、「担任の先生や他のクラスの先生」が 14.5%、「おばあちゃん・おじいちゃん」が 11.3%の順に高くなっている。

中学2年生では、「親」が 49.7%、「学校のともだち」が 49.4%、「だれにも相談したくない」が 13.3%、「きょうだい」が 12.8%、「わからない」が 12.0%の順に高くなっている。

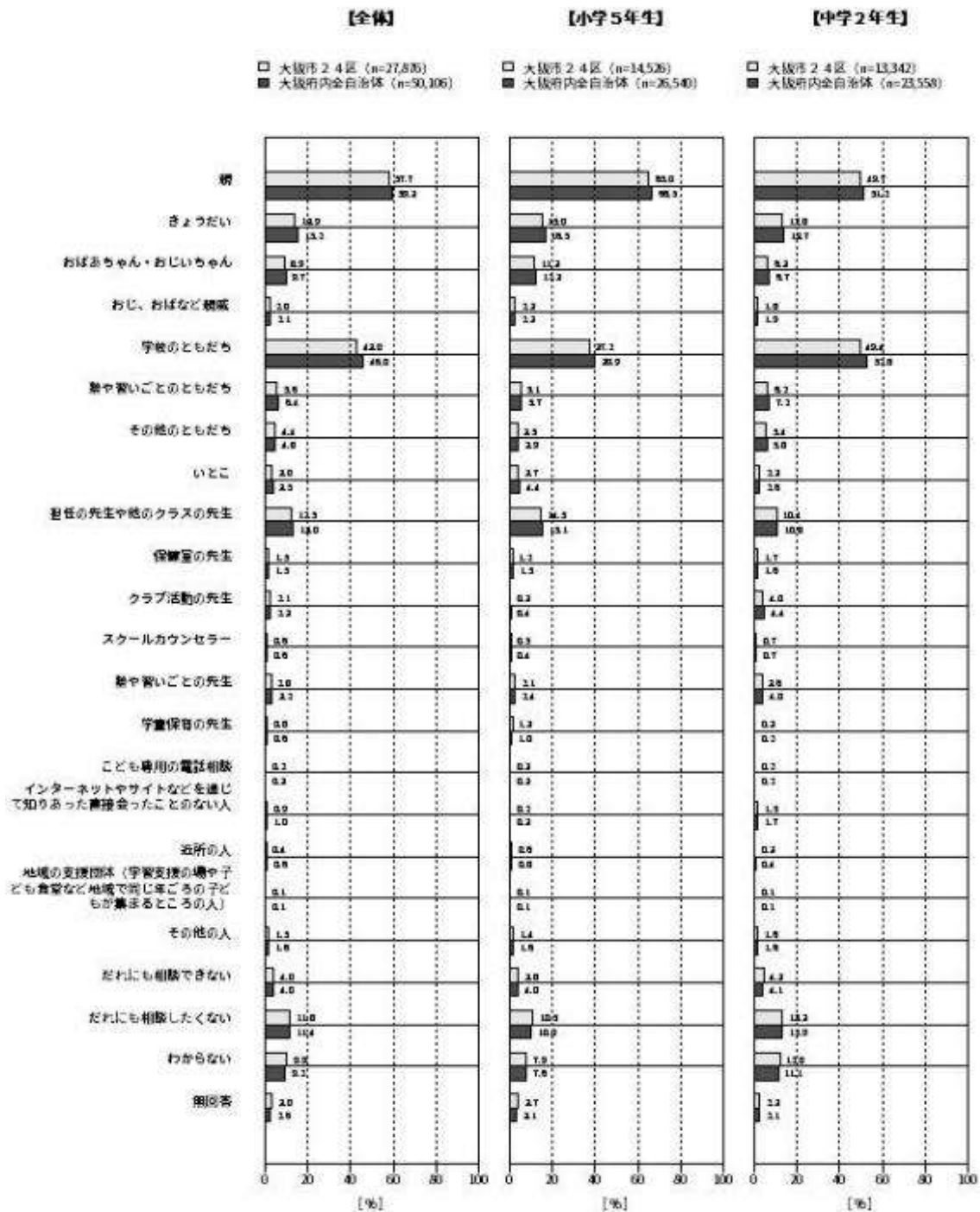


図 100. 嫌なことや悩んでいるときの相談相手

子ども-23-1. 失敗したときに助けてくれる人

① 失敗したときに助けてくれる人 （あてはまる番号すべてに○をつけてください）

大阪市の全体では、「お母さん」が71.4%、「ともだち」が59.8%、「お父さん」が47.7%、「おじいさん・おばあさん」が27.3%、「きょうだい」が25.9%の順に高くなっている。

小学5年生では、「お母さん」が76.0%、「ともだち」が57.0%、「お父さん」が52.4%、「おじいさん・おばあさん」が30.6%、「きょうだい」が27.6%の順に高くなっている。

中学2年生では、「お母さん」が66.4%、「ともだち」が63.0%、「お父さん」が42.7%、「きょうだい」が24.0%、「おじいさん・おばあさん」が23.7%の順に高くなっている。

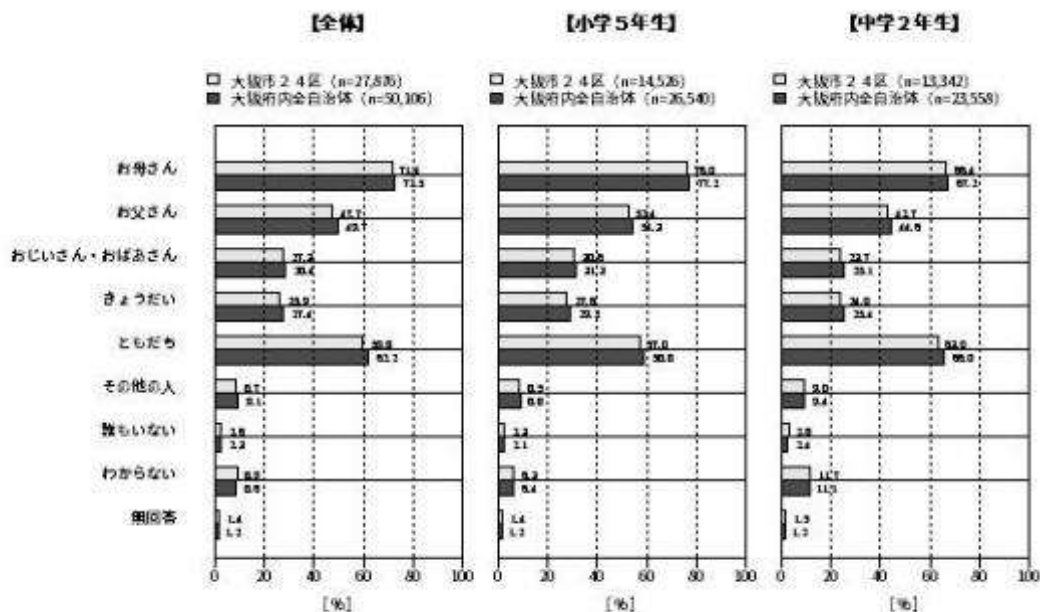


図 101. 失敗したときに助けてくれる人

子ども-23-2. 頑張ったときにほめてくれる人

② 頑張ったときにほめてくれる人 (あてはまる番号すべてに○をつけてください)

大阪市の全体では、「お母さん」が 77.6%、「お父さん」が 58.1%、「おじいさん・おばあさん」が 40.9%、「ともだち」が 39.5%、「きょうだい」が 21.1%の順に高くなっている。

小学5年生では、「お母さん」が 82.4%、「お父さん」が 63.8%、「おじいさん・おばあさん」が 45.1%、「ともだち」が 36.7%、「きょうだい」が 23.1%の順に高くなっている。

中学2年生では、「お母さん」が 72.3%、「お父さん」が 52.1%、「ともだち」が 42.5%、「おじいさん・おばあさん」が 36.2%、「きょうだい」が 18.9%の順に高くなっている。

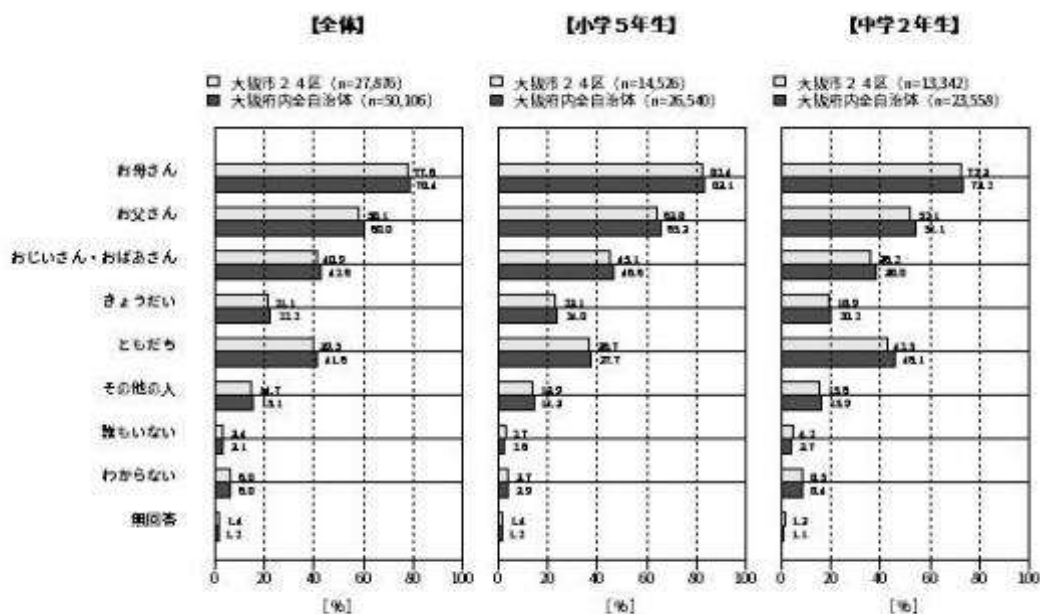


図 102. 頑張ったときにほめてくれる人

子ども-23-3. 一人でできないときに手伝ってくれる人

③ 一人でできないときに手伝ってくれる人 （あてはまる番号すべてに○をつけてください）

大阪市の全体では、「ともだち」が 59.6%、「お母さん」が 58.9%、「お父さん」が 39.0%、「おじいさん・おばあさん」が 24.9%、「きょうだい」が 24.0%の順に高くなっている。

小学5年生では、「お母さん」が 66.5%、「ともだち」が 55.5%、「お父さん」が 45.0%、「おじいさん・おばあさん」が 28.5%、「きょうだい」が 26.0%の順に高くなっている。

中学2年生では、「ともだち」が 64.2%、「お母さん」が 50.7%、「お父さん」が 32.6%、「きょうだい」が 21.8%、「おじいさん・おばあさん」が 21.1%の順に高くなっている。

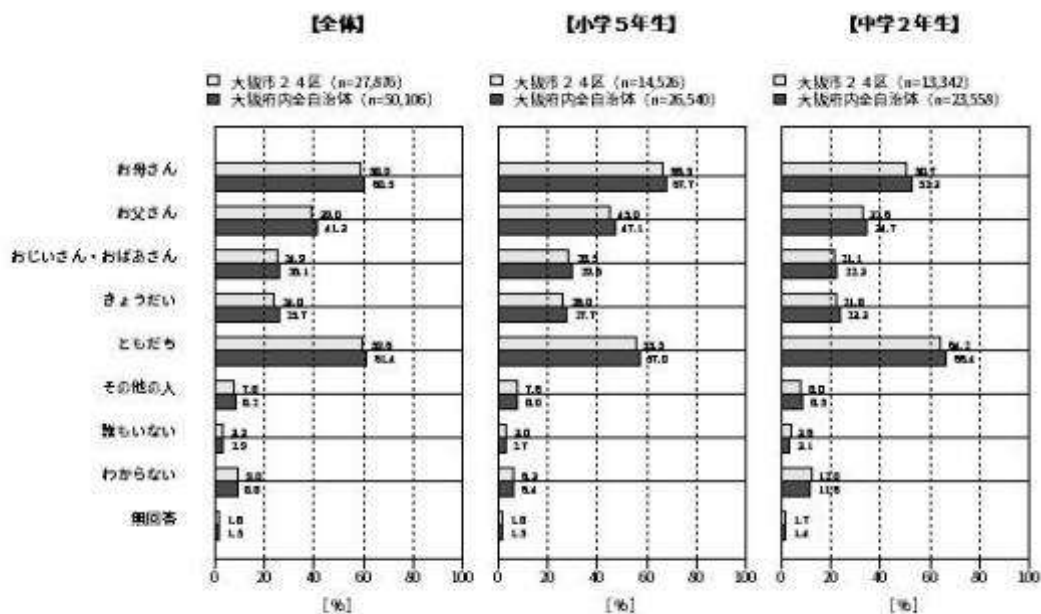


図 103. 一人でできないときに手伝ってくれる人

子ども-23-4. あなたの気持ちをわかってくれる人

④ あなたの気持ちをわかってくれる人 （あてはまる番号すべてに○をつけてください）

大阪市の全体では、「お母さん」が68.5%、「お父さん」が43.6%、「ともだち」が42.7%、「おじいさん・おばあさん」が28.8%、「きょうだい」が24.9%の順に高くなっている。

小学5年生では、「お母さん」が76.2%、「お父さん」が50.4%、「ともだち」が38.8%、「おじいさん・おばあさん」が33.7%、「きょうだい」が26.7%の順に高くなっている。

中学2年生では、「お母さん」が60.2%、「ともだち」が47.0%、「お父さん」が36.1%、「おじいさん・おばあさん」が23.5%、「きょうだい」が22.9%の順に高くなっている。

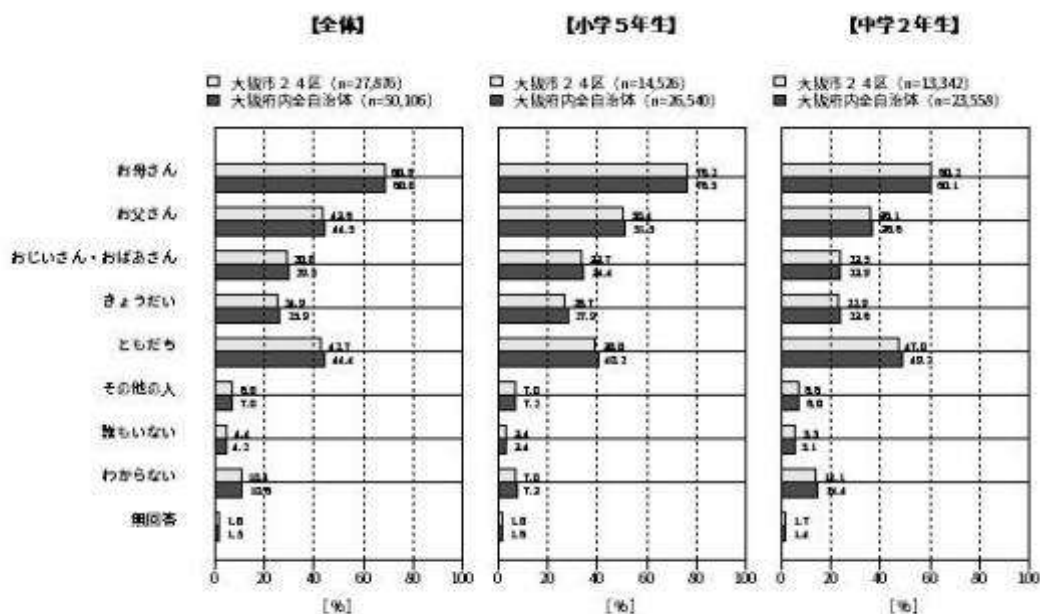


図 104. あなたの気持ちをわかってくれる人

子ども-23-5. あなたのことを信じてくれる人

⑤ あなたのことを信じてくれる人 (あてはまる番号すべてに○をつけてください)

大阪市の全体では、「お母さん」が 69.1%、「お父さん」が 52.0%、「ともだち」が 40.9%、「おじいさん・おばあさん」が 38.5%、「きょうだい」が 27.5%の順に高くなっている。

小学5年生では、「お母さん」が 74.1%、「お父さん」が 56.6%、「おじいさん・おばあさん」が 42.7%、「ともだち」が 40.4%、「きょうだい」が 28.3%の順に高くなっている。

中学2年生では、「お母さん」が 63.8%、「お父さん」が 47.1%、「ともだち」が 41.4%、「おじいさん・おばあさん」が 34.0%、「きょうだい」が 26.6%の順に高くなっている。

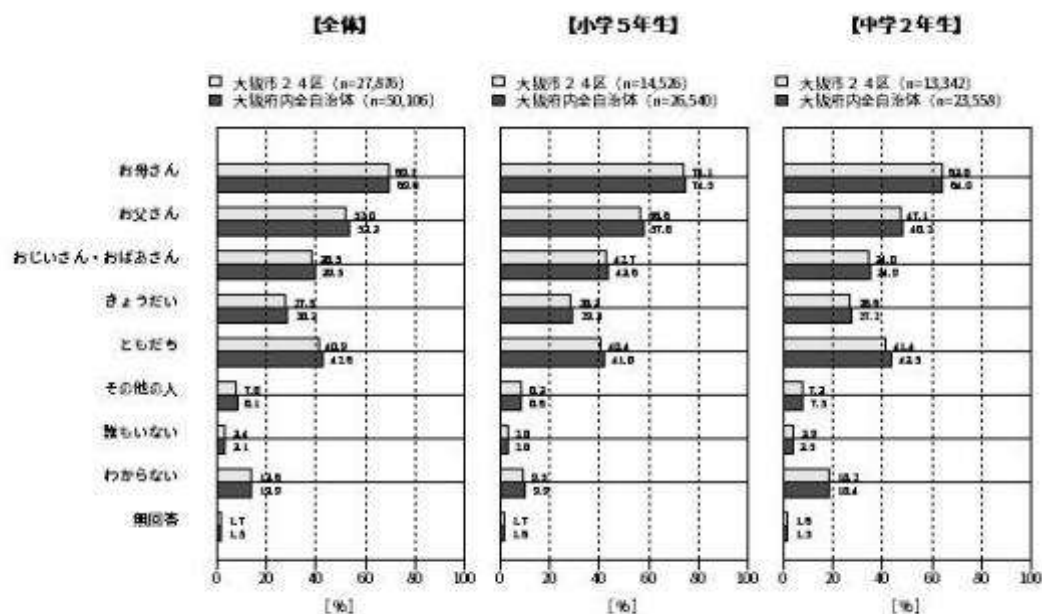


図 105. あなたのことを信じてくれる人

子ども-23-6. 悩んだときの対処を教えてくれる人

⑥ 悩んだときの対処を教えてくれる人 （あてはまる番号すべてに○をつけてください）

大阪市の全体では、「お母さん」が 68.4%、「ともだち」が 44.4%、「お父さん」が 43.1%、「おじいさん・おばあさん」が 26.0%、「きょうだい」が 19.5%の順に高くなっている。

小学5年生では、「お母さん」が 76.1%、「お父さん」が 49.6%、「ともだち」が 40.6%、「おじいさん・おばあさん」が 30.7%、「きょうだい」が 21.4%の順に高くなっている。

中学2年生では、「お母さん」が 60.0%、「ともだち」が 48.5%、「お父さん」が 36.0%、「おじいさん・おばあさん」が 20.9%、「きょうだい」が 17.4%の順に高くなっている。

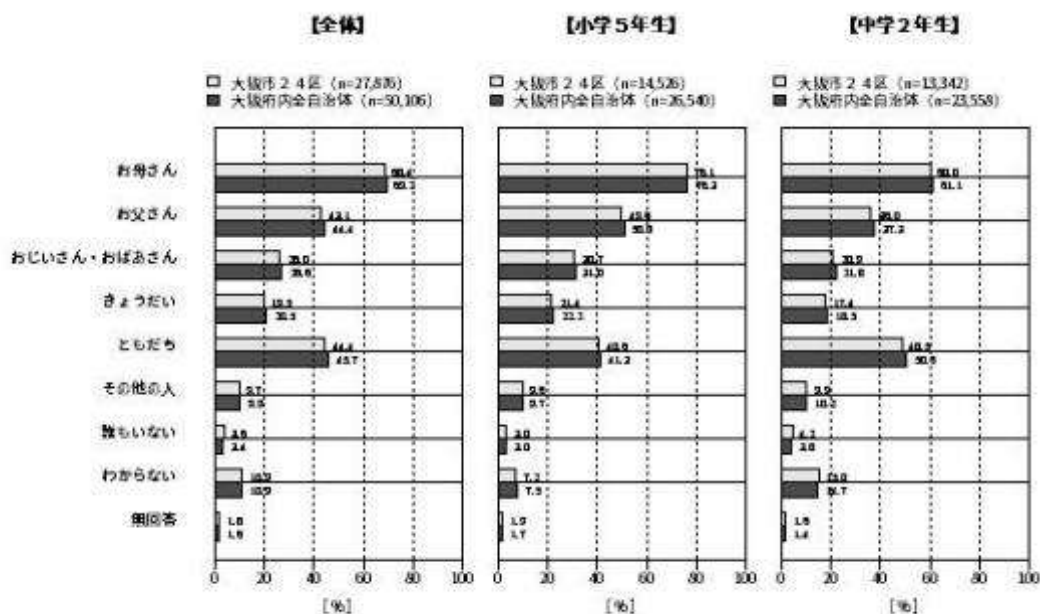


図 106. 悩んだときの対処を教えてくれる人

子ども-23-7. 良いところ、良くないところをわかってくれる人

⑦ 良いところ、良くないところをわかってくれる人

(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

大阪市の全体では、「お母さん」が78.5%、「お父さん」が56.2%、「ともだち」が42.6%、「おじいさん・おばあさん」が34.9%、「きょうだい」が30.3%の順に高くなっている。

小学5年生では、「お母さん」が84.2%、「お父さん」が61.5%、「おじいさん・おばあさん」が38.6%、「ともだち」が36.8%、「きょうだい」が31.0%の順に高くなっている。

中学2年生では、「お母さん」が72.2%、「お父さん」が50.5%、「ともだち」が48.9%、「おじいさん・おばあさん」が30.8%、「きょうだい」が29.7%の順に高くなっている。

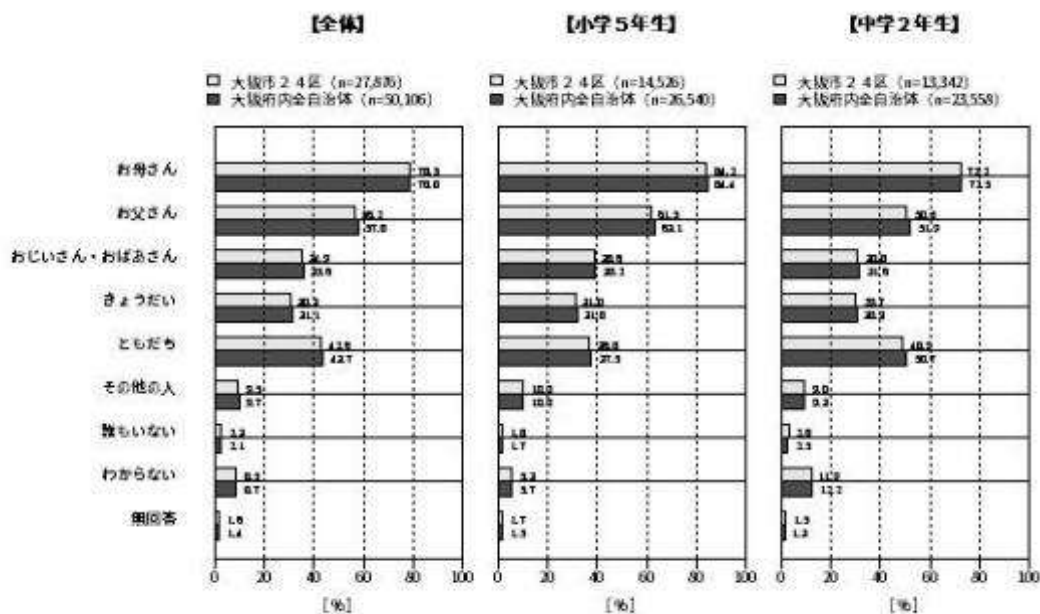


図 107. 良いところ、良くないところをわかってくれる人

子ども-23-8. あなたのことを大切にしてくれる人

⑧ あなたのことを大切にしてくれる人 (あてはまる番号すべてに○をつけてください)

大阪市の全体では、「お母さん」が 83.6%、「お父さん」が 68.7%、「おじいさん・おばあさん」が 57.9%、「ともだち」が 47.9%、「きょうだい」が 42.5%の順に高くなっている。

小学5年生では、「お母さん」が 89.0%、「お父さん」が 74.5%、「おじいさん・おばあさん」が 64.2%、「ともだち」が 46.1%、「きょうだい」が 45.3%の順に高くなっている。

中学2年生では、「お母さん」が 77.8%、「お父さん」が 62.5%、「おじいさん・おばあさん」が 51.1%、「ともだち」が 49.8%、「きょうだい」が 39.4%の順に高くなっている。

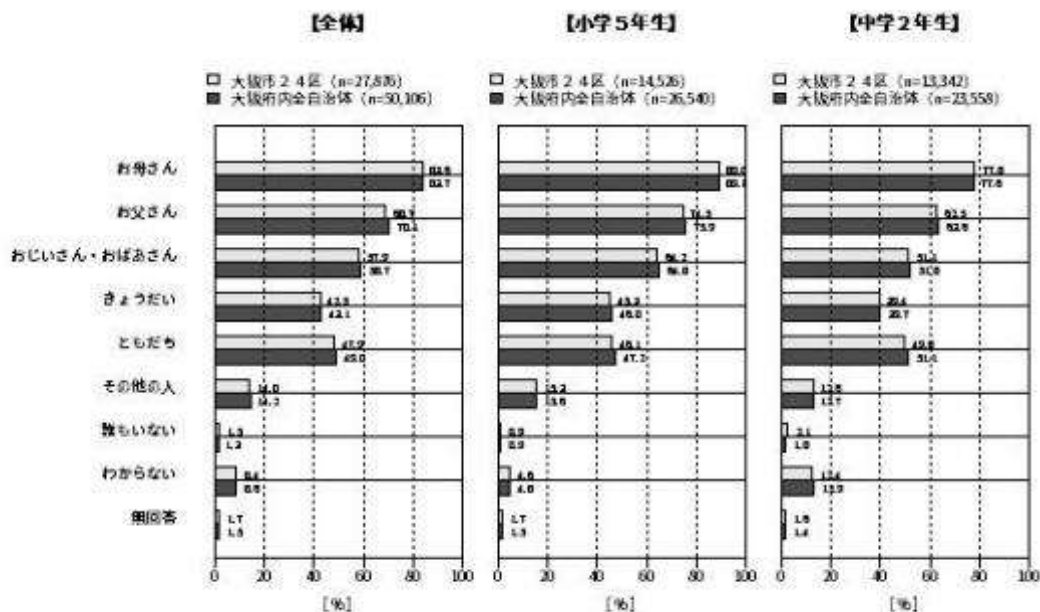


図 108. あなたのことを大切にしてくれる人

裏

色紙

色紙裏

3. クロス集計および分析結果

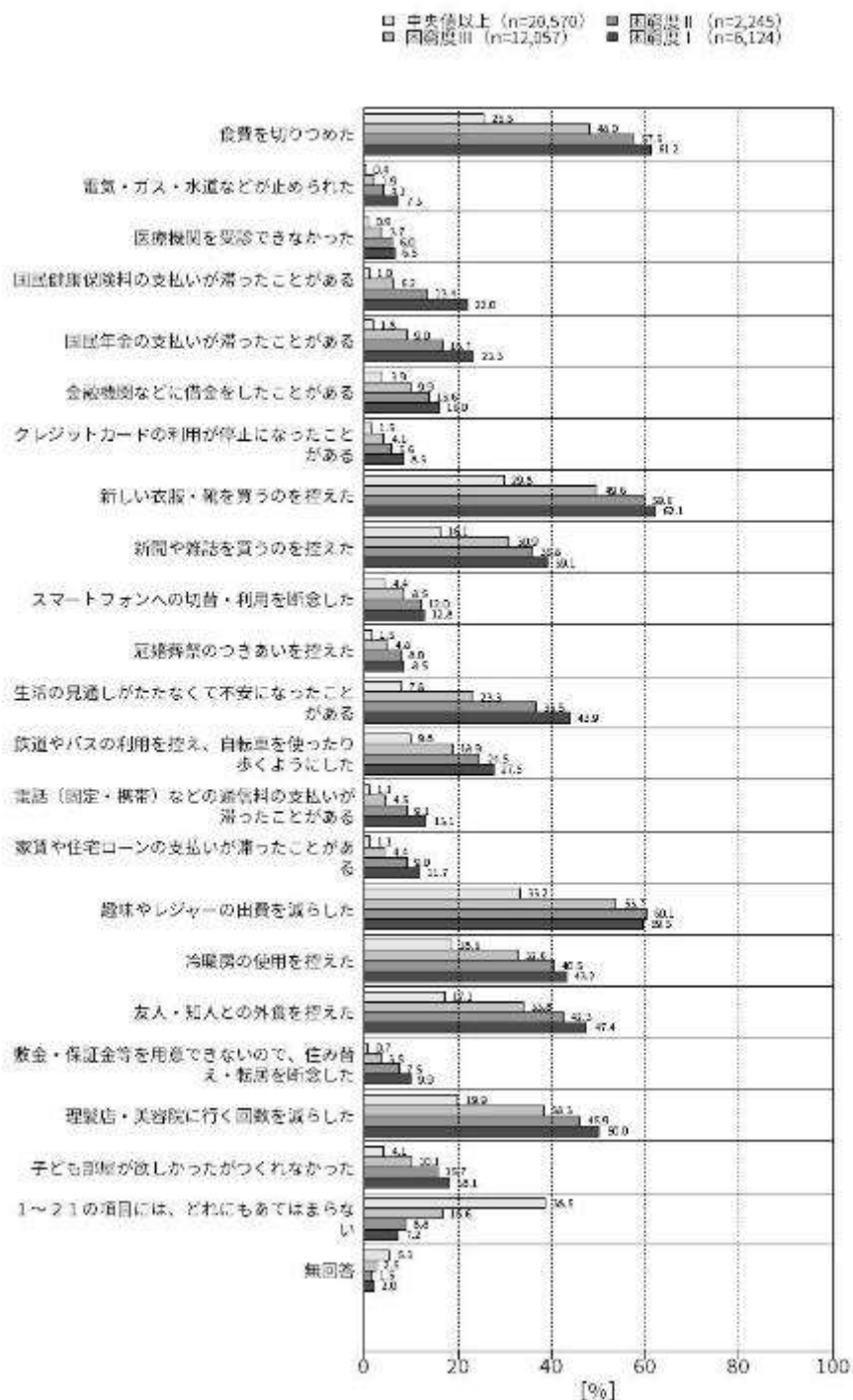
3-1. 基本情報

以下のグラフは、主に困窮度別に示している。大阪府内全自治体の傾向については記述していないが、多くにおいて、本自治体調査結果と同様の傾向が見られる。さらに顕著な傾向が見られるものもある。

(1) 経済状況

困窮度別に見た、経済的な理由による経験（保護者票 問7）

<大阪府内全自治体>



<大阪市 24 区>

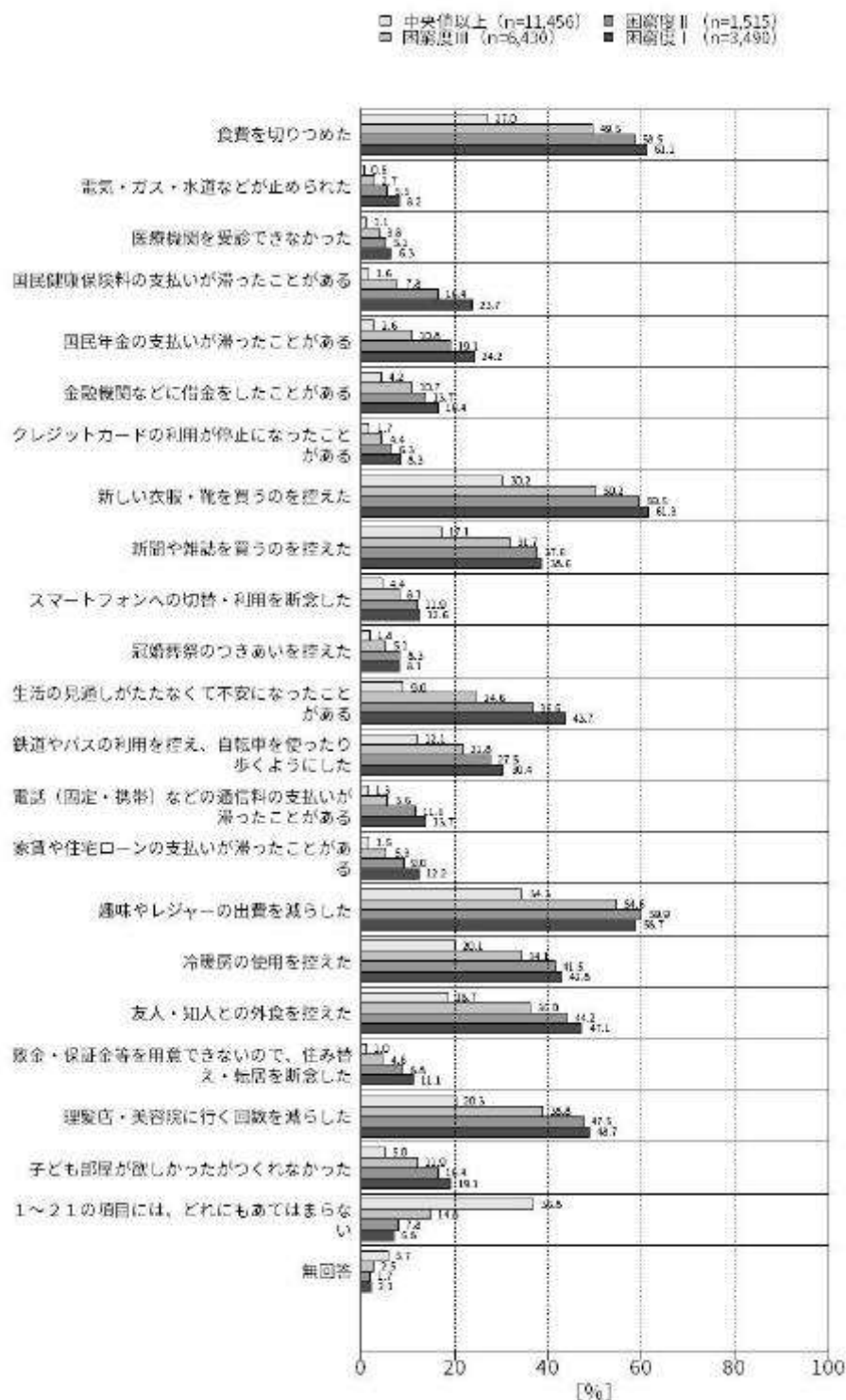


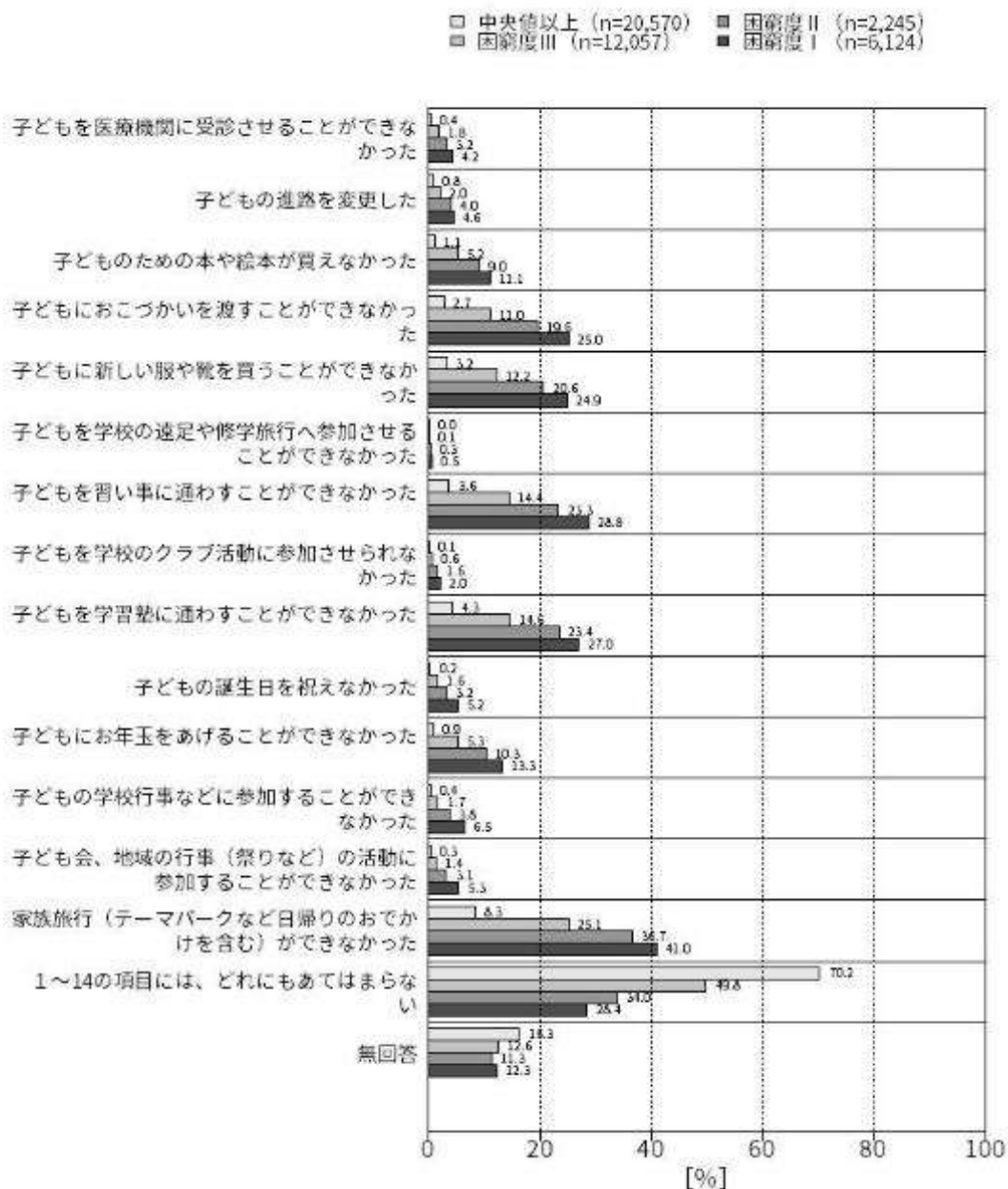
図 109. 困窮度別に見た、経済的な理由による経験

「困窮度」については、図 5 参照。

困窮度別に経済的な理由による経験を見ると、中央値以上群と困窮度Ⅰ群間で差が大きい項目に着目しながら、困窮度Ⅰ群の数値を挙げると、「国民健康保険料の支払いが滞ったことがある」は 23.7%（中央値以上群に対して、14.8 倍）、「電気・ガス・水道などが止められた」は 8.2%（13.7 倍）、「敷金・保証金等を用意できないので、住み替え・転居を断念した」は 11.1%（11.1 倍）となり、困窮度Ⅰ群において高い項目が複数みられた。また、「どれにもあてはまらない」は、中央値以上群で 36.8%なのに対して、困窮度Ⅰ群において 6.8%であった。

困窮度別に見た、子どもについて経済的な理由による経験（保護者票 問 13）

<大阪府内全自治体>



<大阪市 24 区>

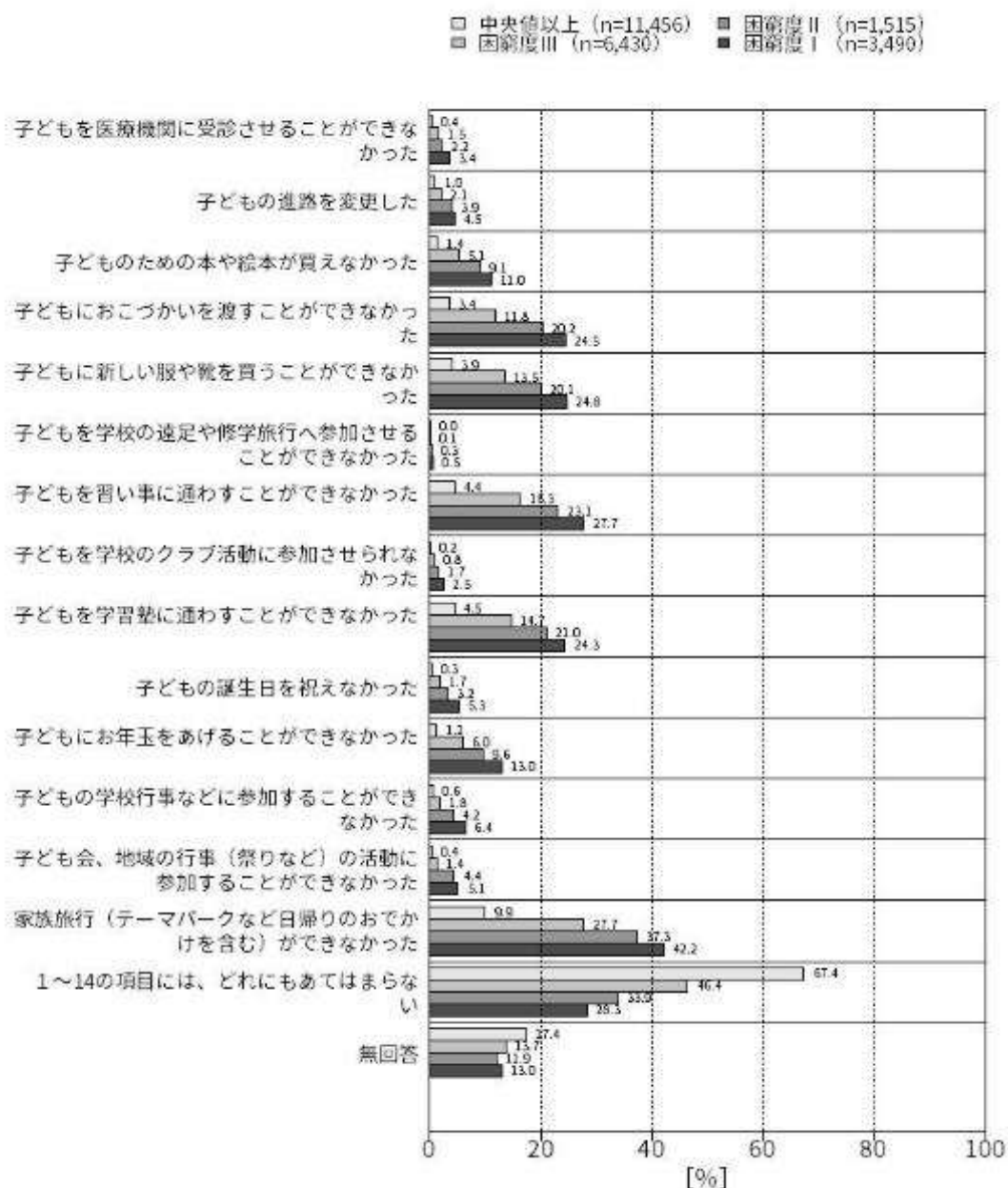
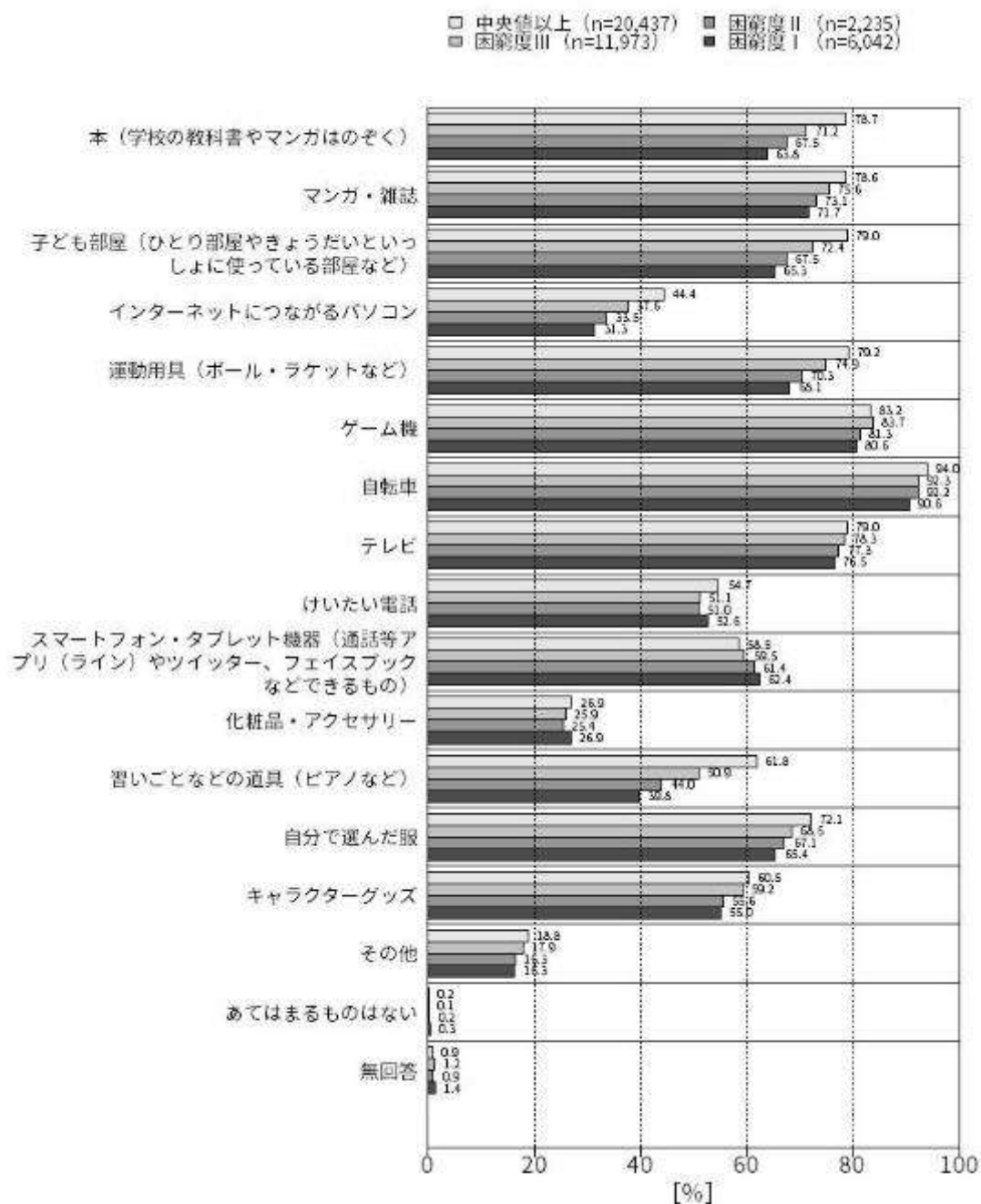


図 110. 困窮度別に見た、子どもについて経済的な理由による経験

困窮度別に子どもへの経済的な理由による経験を見ると、中央値以上群と困窮度Ⅰ群間で差が大きい項目に着目しながら、困窮度Ⅰ群の数値を挙げると、「子どもの誕生日を祝えなかった」は5.3%（中央値以上群に対して、17.7倍）、「子ども会、地域の行事（祭りなど）の活動に参加することができなかった」は5.1%（12.8倍）、「子どもを学校のクラブ活動に参加させられなかった」は2.5%（12.5倍）となり、困窮度Ⅰ群において高い項目が複数みられた。

困窮度別に見た、持っているもの、使うことができるもの（子ども票 問 25）

<大阪府内全自治体>



<大阪市 24 区>

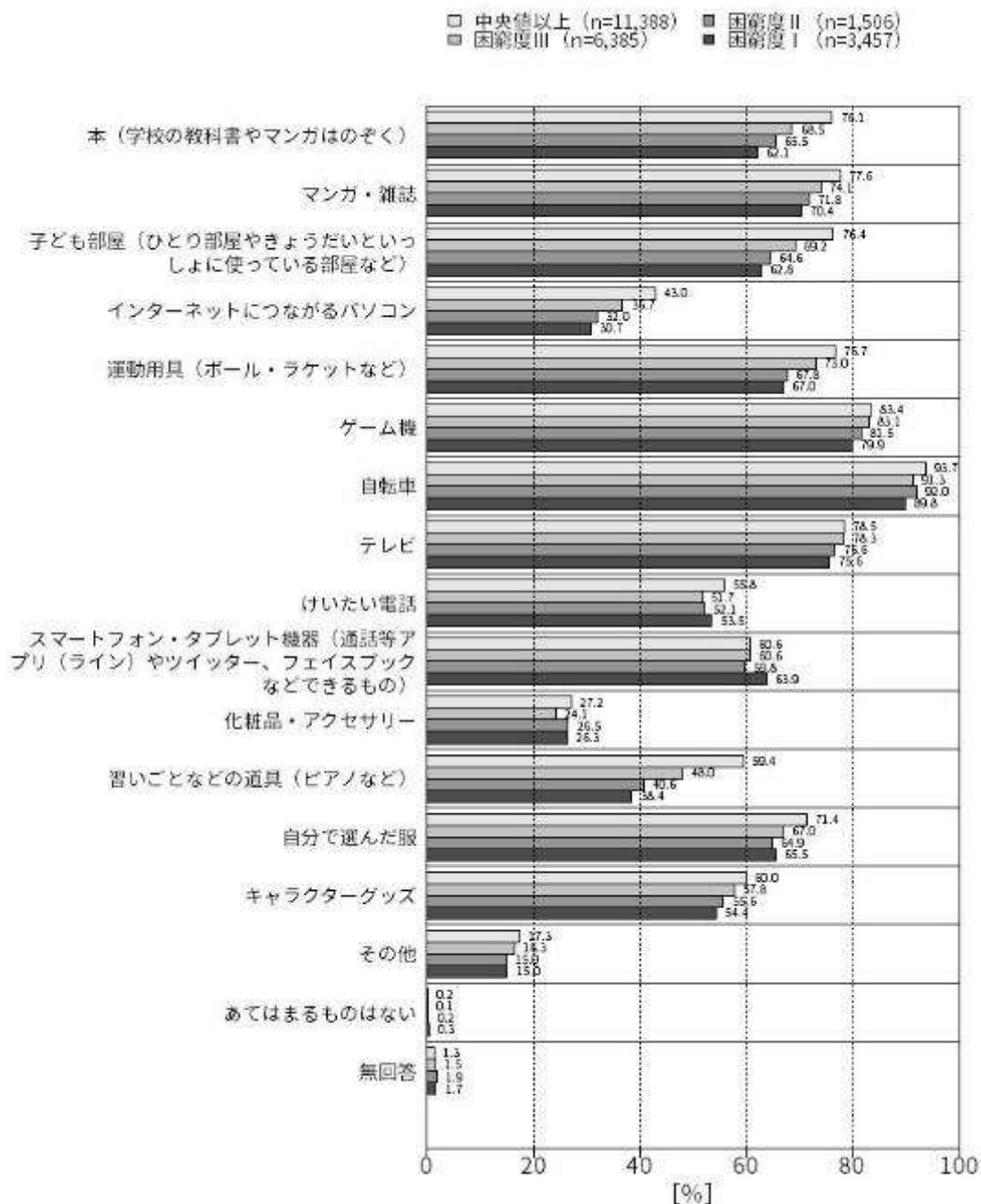
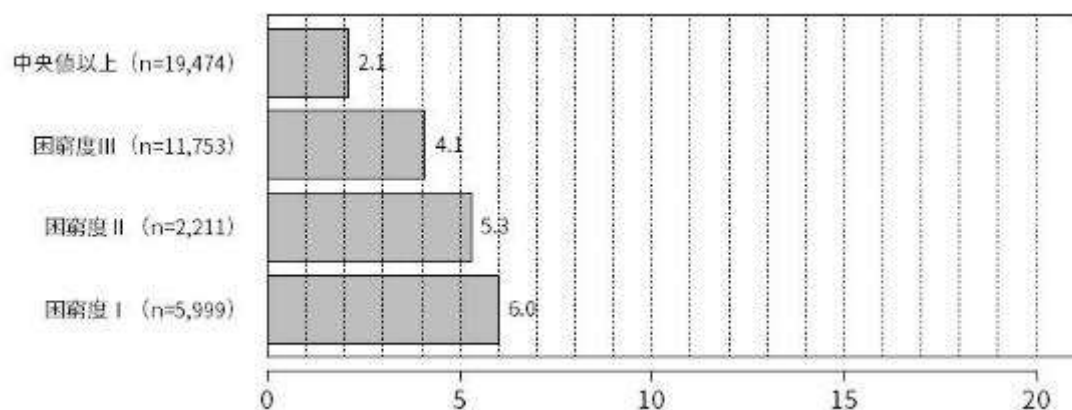


図 111. 困窮度別に見た、持っているもの、使うことができるもの

困窮度別に子どもの持っているもの、使うことができるものを見ると、中央値以上群と困窮度Ⅰ群間で差が大きい項目に着目しながら、中央値以上群の数値を挙げると、「習いごとなどの道具（ピアノなど）」59.4%（困窮度Ⅰ群に対して1.5倍）、「インターネットにつながるパソコン」43.0%（同じく1.4倍）となり、中央値以上群において高い項目、すなわち困窮度Ⅰ群においては低い項目が複数みられた。困窮度が高いことでこれらを持っていない、使うことができないことは、子どもの生活や将来に影響を及ぼす可能性がある。

困窮度別に見た、経済的な理由による経験の該当数の平均（保護者票 問7）

<大阪府内全自治体>



<大阪市 24 区>

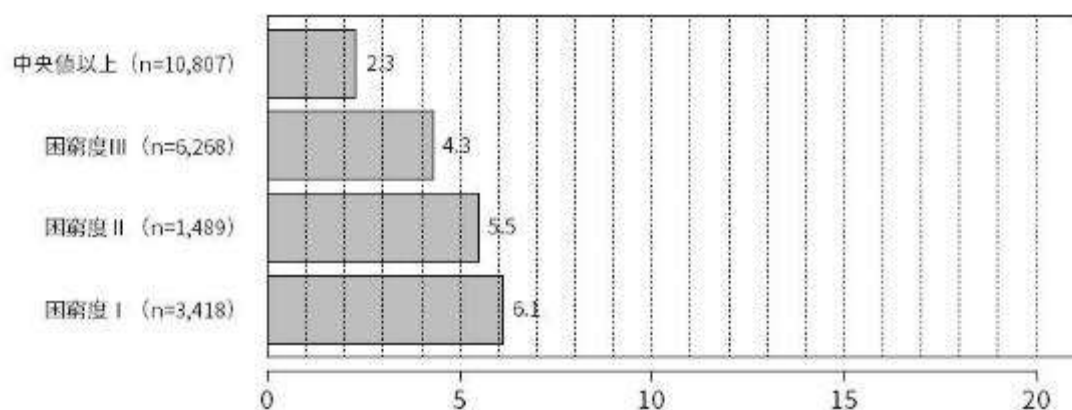


図 112. 困窮度別に見た、経済的な理由による経験の該当数の平均

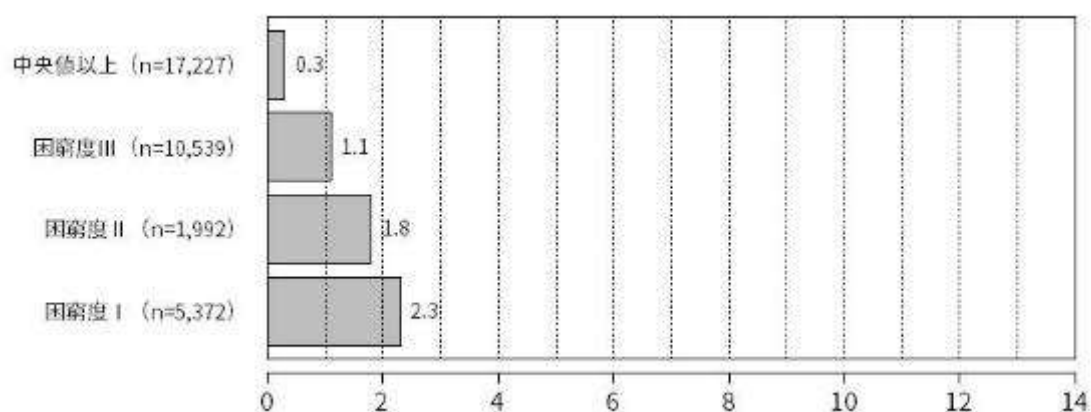
経済的な理由による経験として示した 21 個の項目のうち、該当すると回答された数について、困窮度別に平均値を算出した。

その結果、困窮度が高くなるにつれ、経済的な理由による経験の該当数は多くなっていることがみられた。

困窮度と経済的な理由による経験の該当数についてさらに詳細に検討した結果、該当なし（どれにもあてはまらない）、1～6 個に該当、7 個以上に該当、の 3 群に分けることができた。図 193 および図 195 では、これらの結果と体や気持ちで気になることとの関連を示している。

困窮度別に見た、子どもへの経済的な理由による経験の該当数の平均（保護者票 問 13）

<大阪府内全自治体>



<大阪市 24 区>

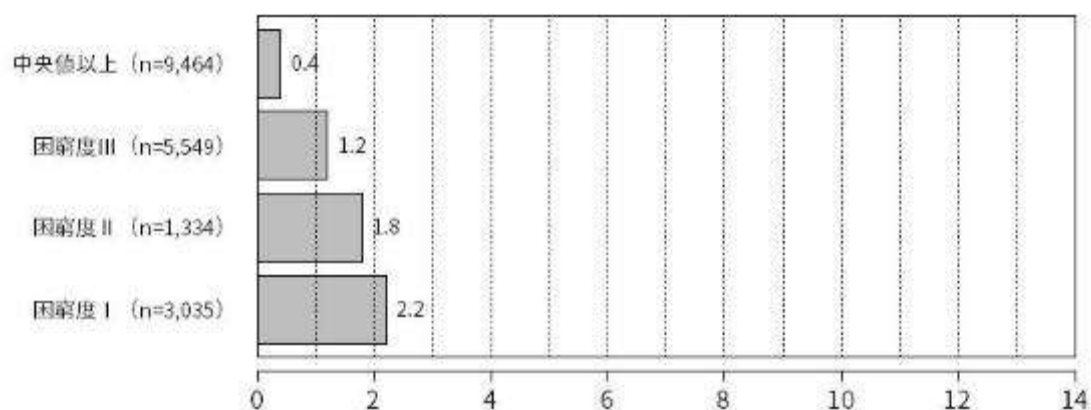


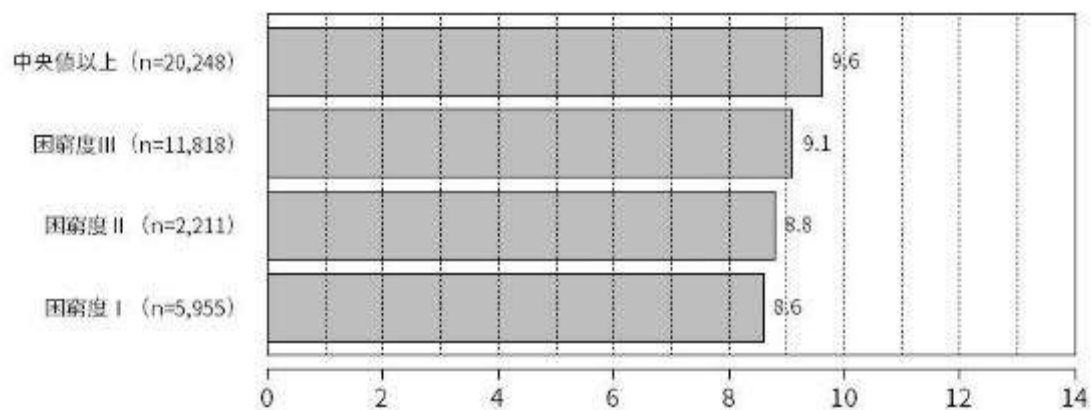
図 113. 困窮度別に見た、子どもへの経済的な理由による経験の該当数の平均

子どもに関して経済的な理由による経験として示した 14 個の項目のうち、該当すると回答された数について、困窮度別に平均値を算出した。

その結果、困窮度が高くなるにつれ、経済的な理由で子どもにできなかったことの該当数が多くなっていることがみられた。

困窮度別に見た、持っているもの、使うことができるものの該当数の平均（子ども票 問 25）

<大阪府内全自治体>



<大阪市 24 区>

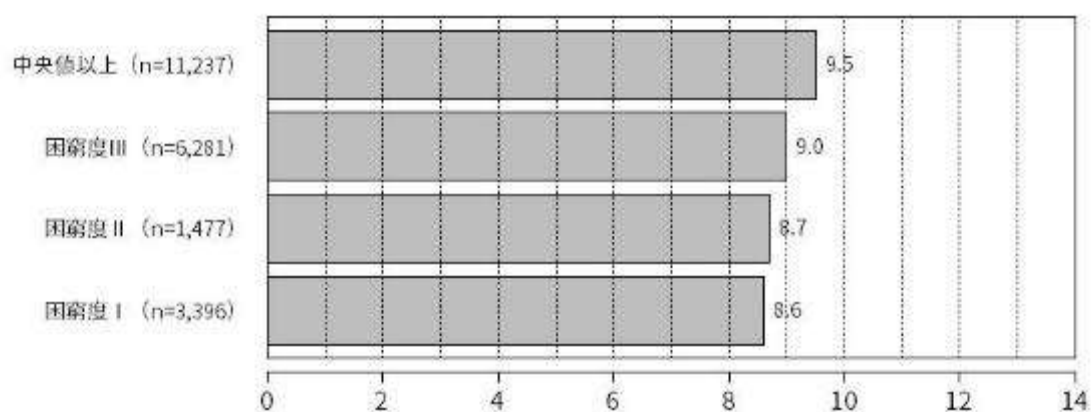


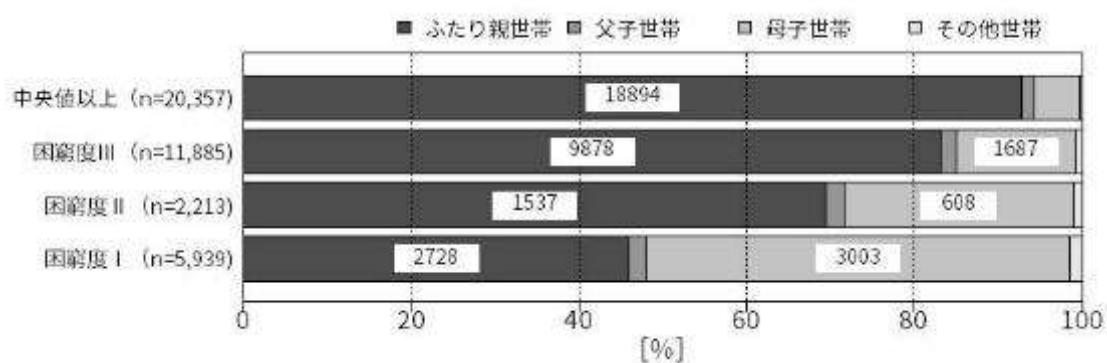
図 114. 困窮度別に見た、持っているもの、使うことができるものの該当数の平均

子どもの持っているもの、使うことができるものとして示した 14 個の項目のうち、該当すると回答された数について、困窮度別に平均値を算出した。

その結果、困窮度が高まるにつれて、子どもの持っているもの、使うことができるものはやや少なくなった。

困窮度別に見た、世帯員の構成（保護者票 世帯構成）

<大阪府内全自治体>



<大阪市 24 区>

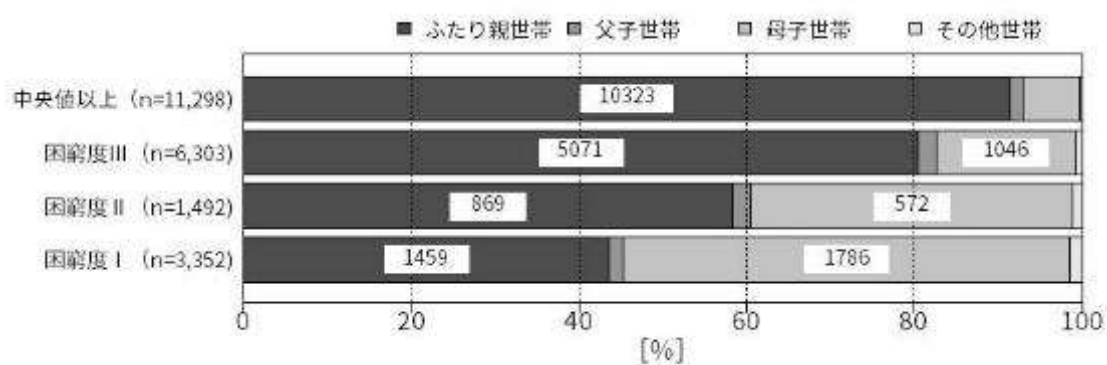
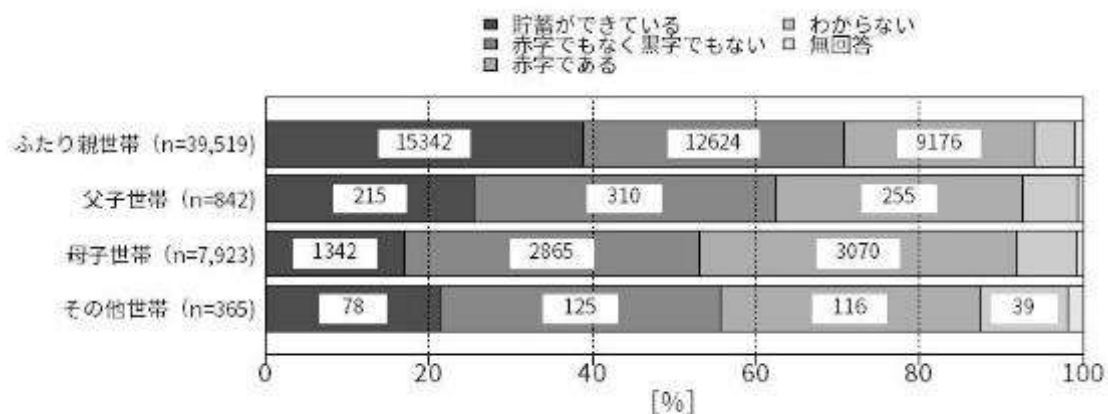


図 115. 困窮度別に見た、世帯員の構成

困窮度別に世帯員の構成を見ると、「ふたり親世帯」と回答したのは、中央値以上群が 91.4%であるのに対して、困窮度Ⅰ群は 43.5%だった。また、「母子世帯」と回答したのは、中央値以上群が 6.7%であるのに対して、困窮度Ⅰ群は 53.3%だった。

世帯構成別に見た、家計状況（保護者票 問 6(1)）

<大阪府内全自治体>



<大阪市 24 区>

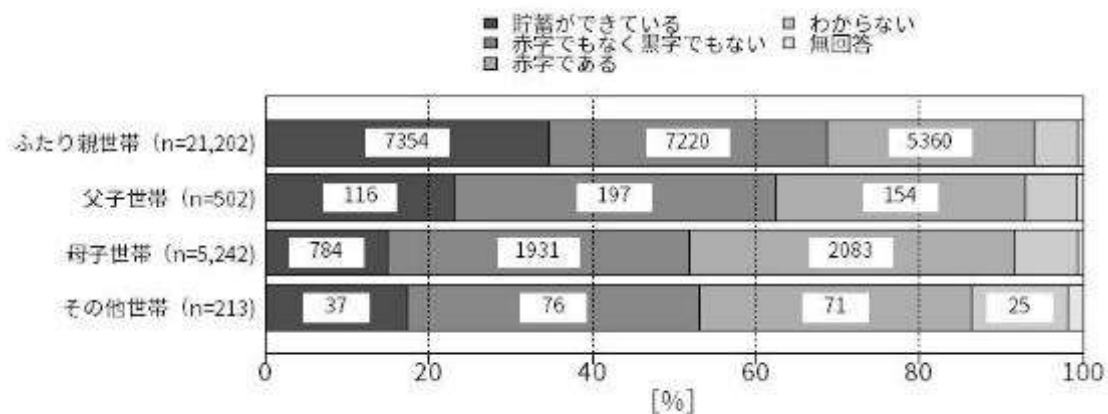


図 116. 世帯構成別に見た、家計状況

世帯構成別に家計状況を見ると、「貯蓄ができています」と回答したのは、ふたり親世帯が 34.7%なのに対して、母子世帯は 15.0%だった。また、「赤字である」と回答したのは、ふたり親世帯が 25.3%なのに対して、母子世帯は 39.7%だった。

困窮度別に見た、介護または介助の必要な方（保護者票 問3(1)②)

<大阪府内全自治体>



<大阪市 24 区>

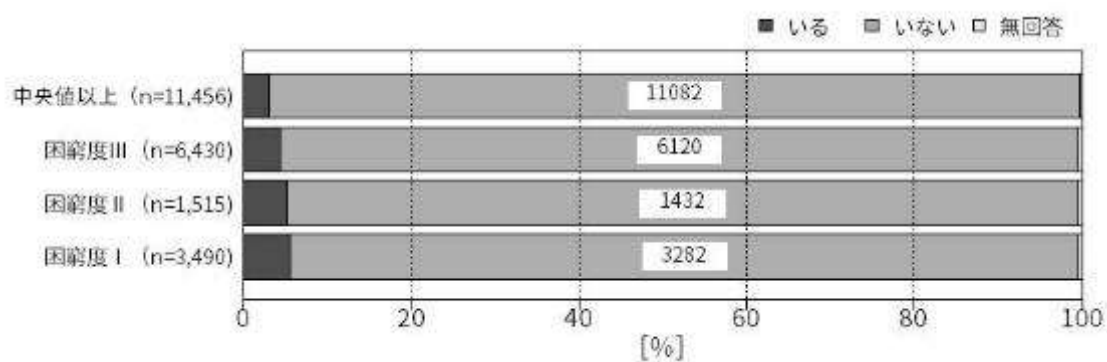
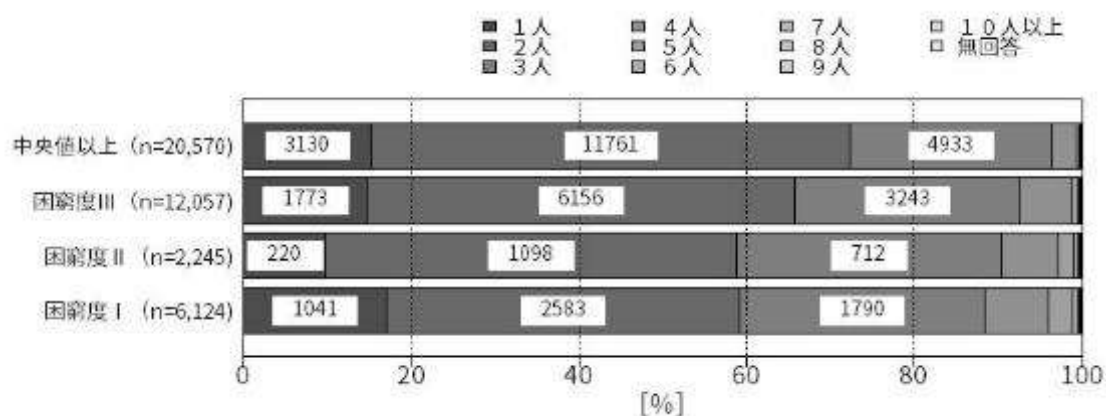


図 117. 困窮度別に見た、介護または介助の必要な方

困窮度別に介護または介助の必要な方を見ると、困窮度が高くなるにつれ、介護・介助の必要な方がいる割合が高くなっている。

困窮度別に見た、子どもの人数（保護者票 問3(1)③）

<大阪府内全自治体>



<大阪市 24 区>

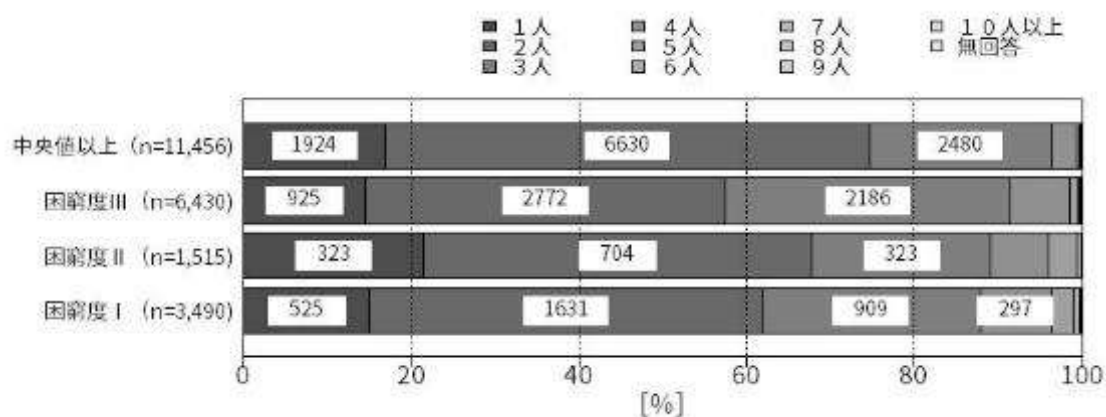


図 118. 困窮度別に見た、子どもの人数

困窮度別に子どもの人数を見ると、中央値以上群において3人以上が25.1%であるのに対して、困窮度Ⅰ群では、38.1%と高くなっている。